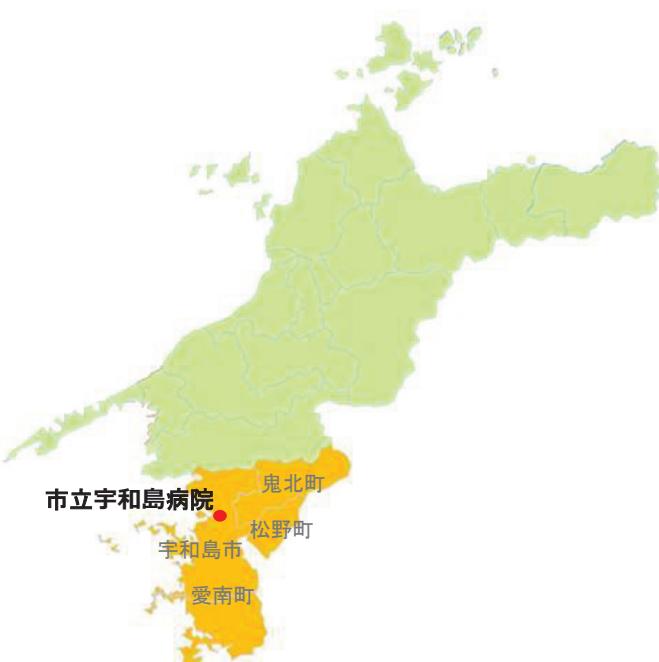


医療機関名	市立宇和島病院
施設基本情報	
所在地	宇和島市御殿町1番1号
病床数	435床(一般:426床、結核:5床、感染症:4床)
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
データ収集期間	2021.01.01～2021.12.31(2021年診断症例)
平均在院日数	13.29日
入院患者のべ数	119,202人
外来患者のべ数	217,054人
院内がん登録件数	1,171件
院内がん登録件数 上位3部位 ( 症例区分 80を除く )	大腸:190件 乳房:134件 胃:107件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	中級者1名(2022年12月現在)
診療科	内科 消化器内科 胃腸内科 肝臓内科 循環器内科 呼吸器内科 血液内科 糖尿病内科 内分泌内科 脳神経内科 外科 消化器外科 心臓血管外科 呼吸器外科 肝臓・胆のう・膵臓外科 乳腺外科 肛門外科 整形外科 リウマチ外科 脳神経外科 脳・血管外科 小児科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 頭頸部外科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 歯科口腔外科 麻酔科 放射線科 臨床検査科 病理診断科 リハビリテーション科  <b>【全35科】(2022年12月現在)</b>
 担当医療圏: 宇和島圏域	
担当医療圏における患者住所の割合: <b>79.0%</b>	
県内担当医療圏外の割合: <b>16.9%</b>	
県外患者住所の割合: <b>4.1%</b>	

当市立宇和島病院は1910年に開設され、1世紀以上に亘り、四国西南地区の中核病院として地域住民の健康維持を担ってきました。救急救命センターをはじめ、災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院等の多機能の役割を担い、地域になくてはならない病院となっています。

2005年にがん診療連携拠点病院の指定を受け、院内がん登録を開始し、登録数は毎年増加して来ましたが2011年より増加傾向はなくなりました。2020年より続く新型コロナウイルス感染症の流行による検診控え、受診控えが影響しているものと思われ2021年症例も1,171件となっており昨年同様、例年より少ない登録件数となっています。高齢化、人口減少が進む四国西南地区においては登録数の増加は難しいのではないかと思われます。

当院の特徴としては、高齢者が多く、70歳以上で全体の65.6%、80歳以上で28.8%と全国平均、愛媛県平均よりも圧倒的に多く、特に80歳以上の超高齢者の多いことが分かります。高齢化が進むと、色々合併症を抱えた患者さんが多くなり、治療に難渋することも多く、また、どんな治療が最善か判断の難しいことも多々あり、病気だけでなく、患者さんの背景等をよく考えて治療を進めなければならない場合も多くあります。

診断時住所では宇和島圏域が圧倒的に多いのですが、隣接する八幡浜・大洲圏域の患者さんが多く来院されているのが分かります。また高知県とも隣接しており四万十市などからの患者さんも多く、県内のがん診療連携拠点病院と比べると県外患者の割合が高いことが分かります。

治療については当院で診断し治療を開始する患者さんが多く、81.6%の患者さんは当院で初回治療を受けており、それほど多くの患者流出が起こっているわけではないと思われます。

個々の疾患については全体の登録数減少に伴い、胃、大腸、肺などは減少していますが、乳房、前立腺、子宮頸部については増加しています。

こうして毎年愛媛県全体のがん登録が冊子として発表されることで、愛媛県全体のがん治療の実態が明らかになり、愛媛県の他のがん診療連携病院、および自院のがん診療に対する取り組み状況が把握できます。これらの情報が活用され、がん治療の質の向上、医療連携、地域のがん対策に役立たれることを期待します。

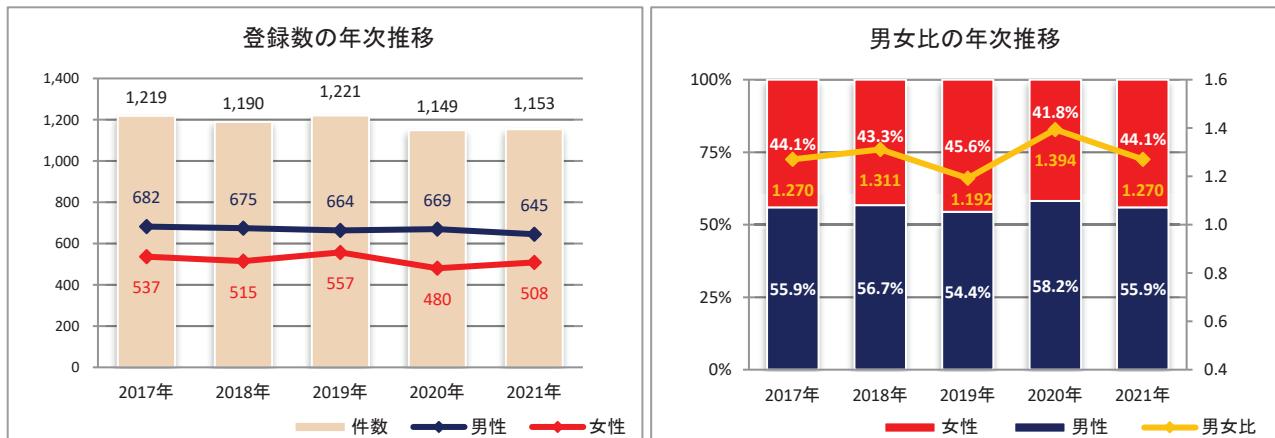
市立宇和島病院 院長 善家 喜一郎

# 1. 年次推移と部位別登録数

## 1-1. 登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	1,244		1,210		1,248		1,167		1,171	
男性	694	(55.8%)	687	(56.8%)	677	(54.2%)	680	(58.3%)	656	(56.0%)
女性	550	(44.2%)	523	(43.2%)	571	(45.8%)	487	(41.7%)	515	(44.0%)
男女比	1.270		1.311		1.192		1.394		1.270	

\*男女比は女性を1としたときの男性の比率



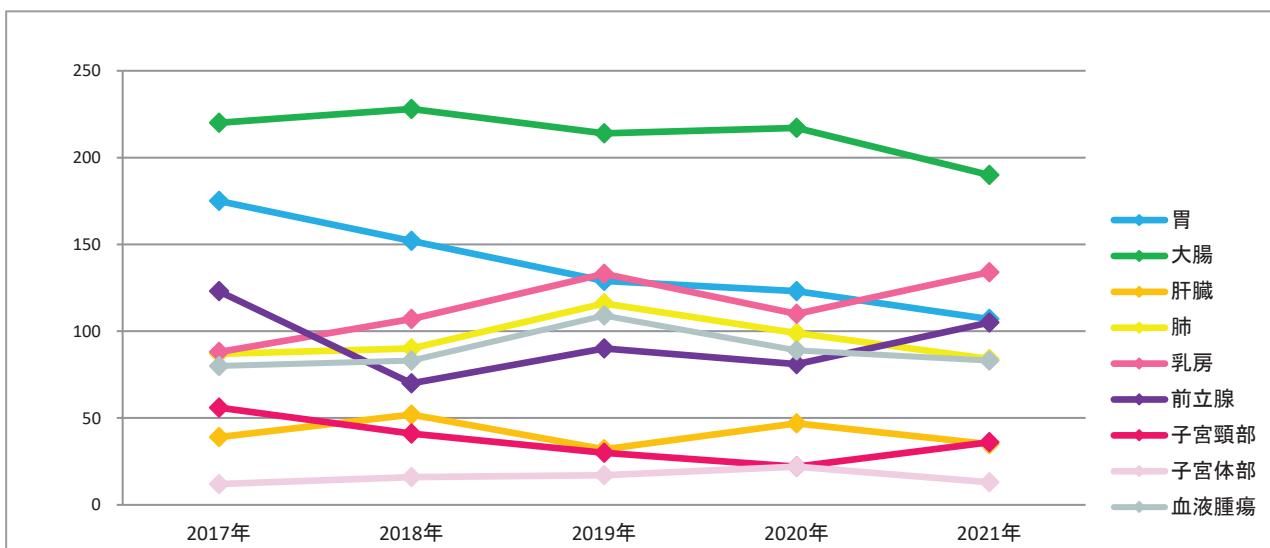
## 1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	28	(2.3%)	42	(3.5%)	34	(2.8%)	29	(2.5%)	29	(2.5%)
食道	20	(1.6%)	22	(1.8%)	20	(1.6%)	20	(1.7%)	26	(2.3%)
胃	175	(14.4%)	152	(12.8%)	129	(10.6%)	123	(10.7%)	107	(9.3%)
結腸	143	(11.7%)	131	(11.0%)	140	(11.5%)	143	(12.4%)	114	(9.9%)
直腸	77	(6.3%)	97	(8.2%)	74	(6.1%)	74	(6.4%)	76	(6.6%)
肝臓	39	(3.2%)	52	(4.4%)	32	(2.6%)	47	(4.1%)	35	(3.0%)
胆嚢・胆管	24	(2.0%)	30	(2.5%)	32	(2.6%)	33	(2.9%)	27	(2.3%)
膵臓	41	(3.4%)	55	(4.6%)	48	(3.9%)	39	(3.4%)	46	(4.0%)
喉頭	10	(0.8%)	(4~6)	--	12	(1.0%)	(7~9)	--	(1~3)	--
肺	87	(7.1%)	90	(7.6%)	116	(9.5%)	99	(8.6%)	84	(7.3%)
骨・軟部	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	53	(4.3%)	48	(4.0%)	49	(4.0%)	42	(3.7%)	45	(3.9%)
乳房	88	(7.2%)	107	(9.0%)	133	(10.9%)	110	(9.6%)	134	(11.6%)
子宮頸部	56	(4.6%)	41	(3.4%)	30	(2.5%)	22	(1.9%)	36	(3.1%)
子宮体部	12	(1.0%)	16	(1.3%)	17	(1.4%)	22	(1.9%)	13	(1.1%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	14	(1.1%)	(7~9)	--	(7~9)	--	11	(1.0%)	11	(1.0%)
前立腺	123	(10.1%)	70	(5.9%)	90	(7.4%)	81	(7.0%)	105	(9.1%)
膀胱	53	(4.3%)	47	(3.9%)	36	(2.9%)	44	(3.8%)	63	(5.5%)
腎・他の尿路	31	(2.5%)	28	(2.4%)	33	(2.7%)	39	(3.4%)	30	(2.6%)
脳・中枢神経系	26	(2.1%)	24	(2.0%)	38	(3.1%)	25	(2.2%)	37	(3.2%)
甲状腺	(7~9)	--	17	(1.4%)	(7~9)	--	16	(1.4%)	22	(1.9%)
悪性リンパ腫	38	(3.1%)	50	(4.2%)	50	(4.1%)	43	(3.7%)	38	(3.3%)
多発性骨髄腫	11	(0.9%)	(4~6)	--	16	(1.3%)	(4~6)	--	(7~9)	--
白血病	17	(1.4%)	13	(1.1%)	23	(1.9%)	21	(1.8%)	18	(1.6%)
他の造血器腫瘍	14	(1.1%)	14	(1.2%)	20	(1.6%)	20	(1.7%)	18	(1.6%)
その他	27	(2.2%)	25	(2.1%)	25	(2.0%)	32	(2.8%)	26	(2.3%)
合計	1,219		1,190		1,221		1,149		1,153	

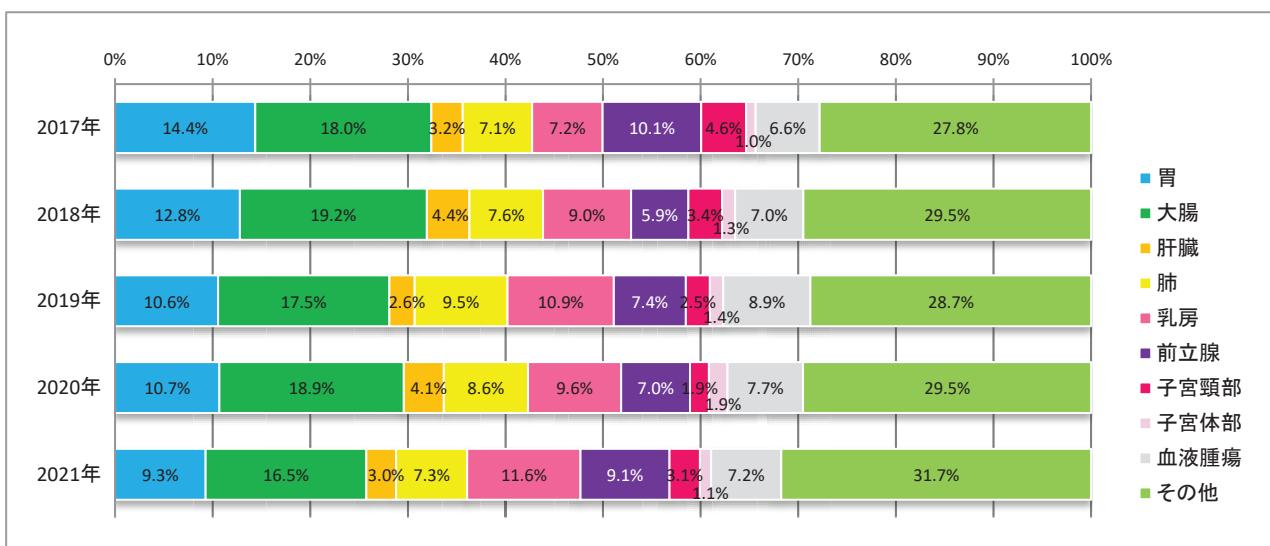
\*説明ポイント① 2021年診断症例の登録数は前年と比べ大きな変化はない。

\*説明ポイント② 部位別登録数では、乳房、前立腺が増加し、胃、大腸が減少した。

### 1-3. 部位別登録数の推移

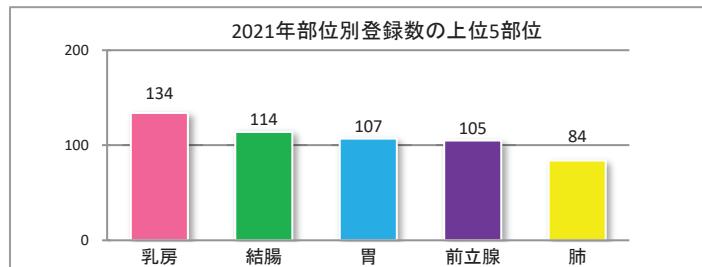


### 1-4. 登録数の部位別の割合



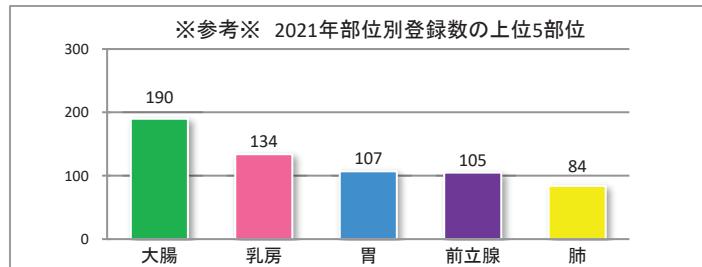
### 1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	結腸	143	乳房	134
2	胃	123	結腸	114
3	乳房	110	胃	107
4	肺	99	前立腺	105
5	前立腺	81	肺	84



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	217	大腸	190
2	胃	123	乳房	134
3	乳房	110	胃	107
4	肺	99	前立腺	105
5	血液腫瘍	89	肺	84

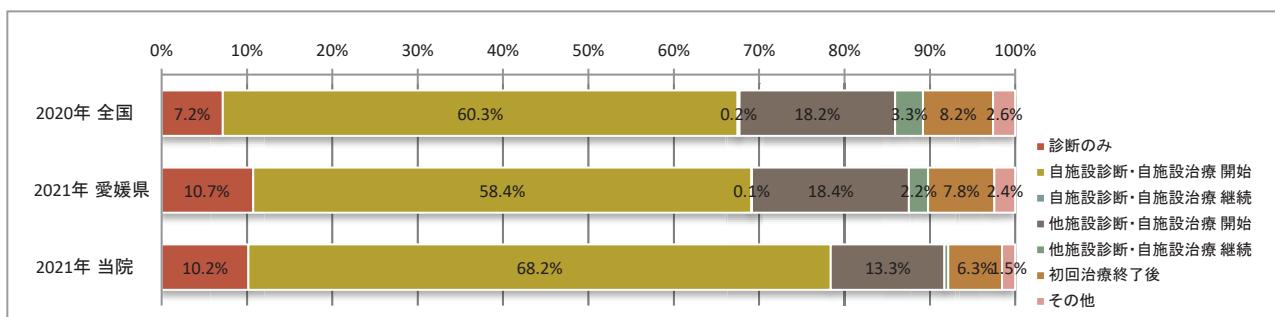


## 2. 症例区分

### 2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

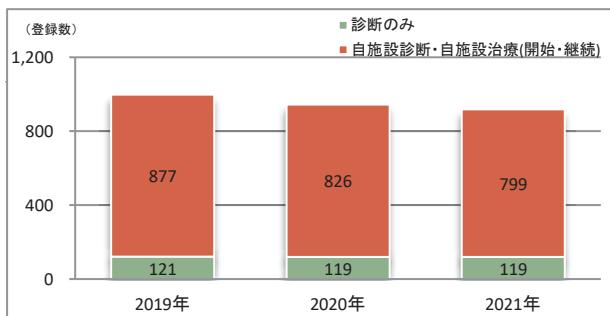
診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	121	(9.7%)	119	(10.2%)	119	(10.2%)
自施設診断・自施設治療 開始	877	(70.3%)	826	(70.8%)	799	(68.2%)
自施設診断・自施設治療 繼続	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	173	(13.9%)	140	(12.0%)	156	(13.3%)
他施設診断・自施設治療 繼続	(4~6)	--	10	(0.9%)	(4~6)	--
初回治療終了後	44	(3.5%)	54	(4.6%)	74	(6.3%)
その他	27	(2.2%)	18	(1.5%)	18	(1.5%)

### 2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



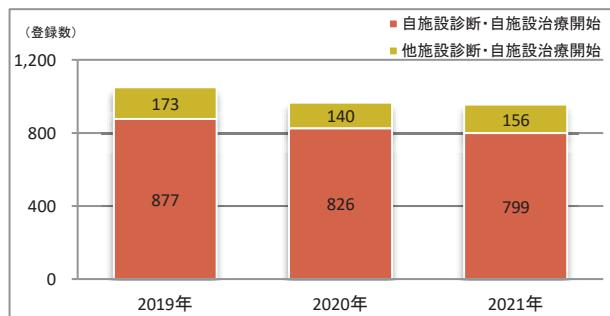
### 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



### 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



### 2-5. 2021年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

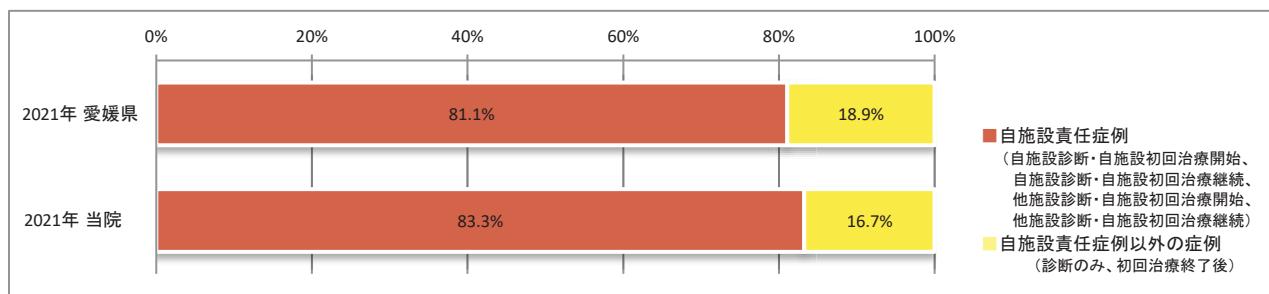
診断施設	自施設診断		他施設診断	
	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ>	119	<その他>	18
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始>	799	<他施設診断・自施設治療開始>	156
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続>	0	<他施設診断・自施設治療継続>	(4~6)
初回治療終了後	<初回治療終了後>	0	<初回治療終了後、その他>	74
その他	<その他>	0	<その他>	0

※表中の&lt;&gt;は診断施設・治療施設から選択される症例区分

\*説明ポイント③ 全国、愛媛県と比較し『自施設診断・自施設治療』の割合が高い。

\*説明ポイント④ 『自施設責任症例』の割合が高い。

## 2-6. 自施設責任症例の割合の比較



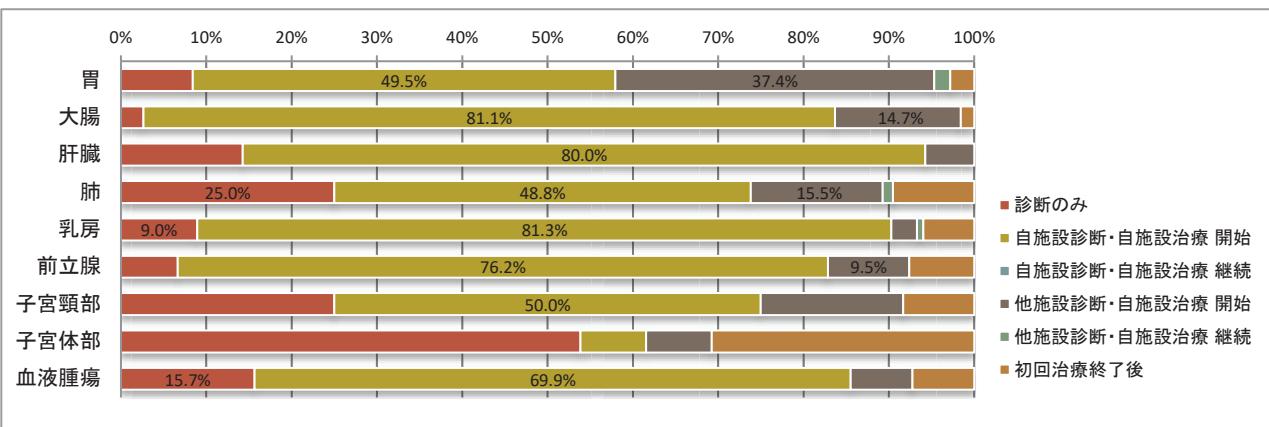
## 2-7. 症例区分 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(7~9) --	(4~6) --	(4~6) --	21 (25.0%)	12 (9.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	53 (49.5%)	154 (81.1%)	28 (80.0%)	41 (48.8%)	109 (81.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	40 (37.4%)	28 (14.7%)	(1~3) --	13 (15.5%)	(4~6) --
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	0 --	0 --	(1~3) --	(1~3) --
初回治療終了後	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(7~9) --	(7~9) --

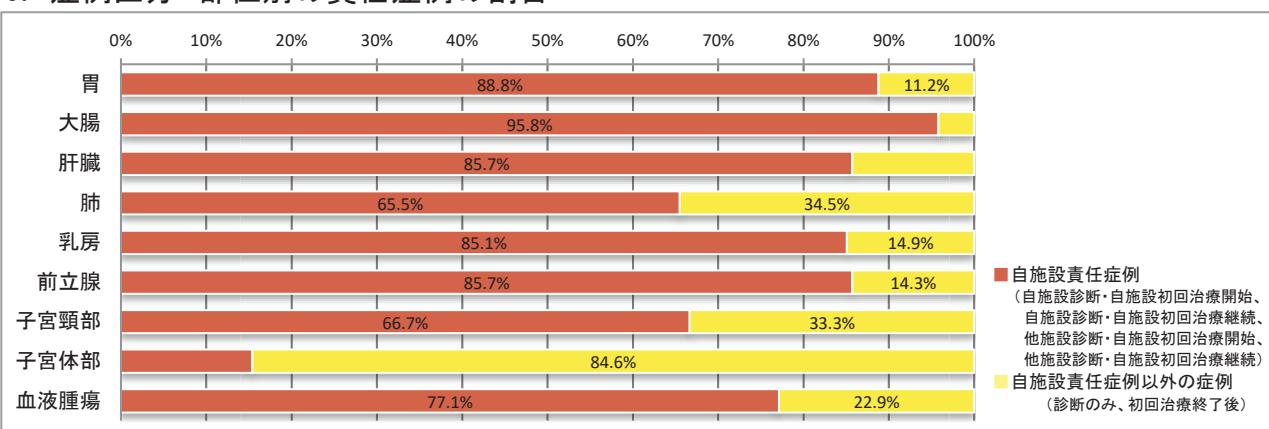
  

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(7~9) --	(7~9) --	(7~9) --	13 (15.7%)
自施設診断・自施設治療 開始	80 (76.2%)	18 (50.0%)	(1~3) --	58 (69.9%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	10 (9.5%)	(4~6) --	(1~3) --	(4~6) --
他施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
初回治療終了後	(7~9) --	(1~3) --	(4~6) --	(4~6) --

## 2-8. 症例区分 部位別の割合



## 2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



### 3. 診断時住所別

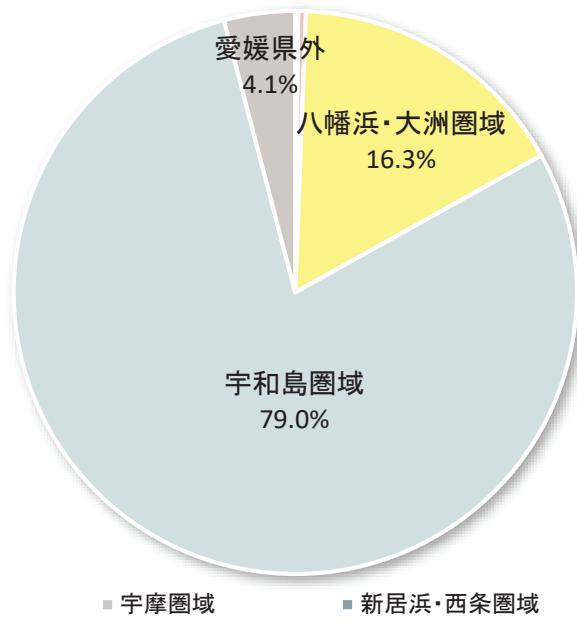
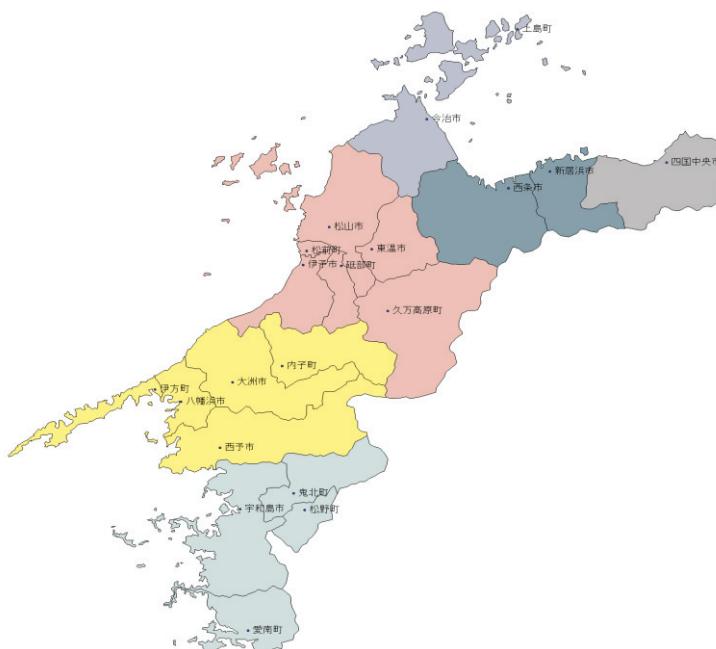
#### 3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数
					件数
宇摩圏域	0	--	四国中央市		0
新居浜・西条圏域	(1~3)	(0.1%)	新居浜市 西条市		0 (1~3)
今治圏域	(1~3)	(0.1%)	今治市 越智郡	(上島町)	(1~3) 0
松山圏域	(4~6)	(0.4%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	(4~6) 0 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	188	(16.3%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	19 12 151 (1~3) (4~6)
宇和島圏域	911	(79.0%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	648 109 154
愛媛県外	47	(4.1%)	高知県 香川県 徳島県 その他		43 0 0 (4~6)
				合計(全登録数)	1,153

#### 担当医療圏

全登録数に占める担当  
医療圏の登録数割合  
(担当医療圏登録数/全登録数)

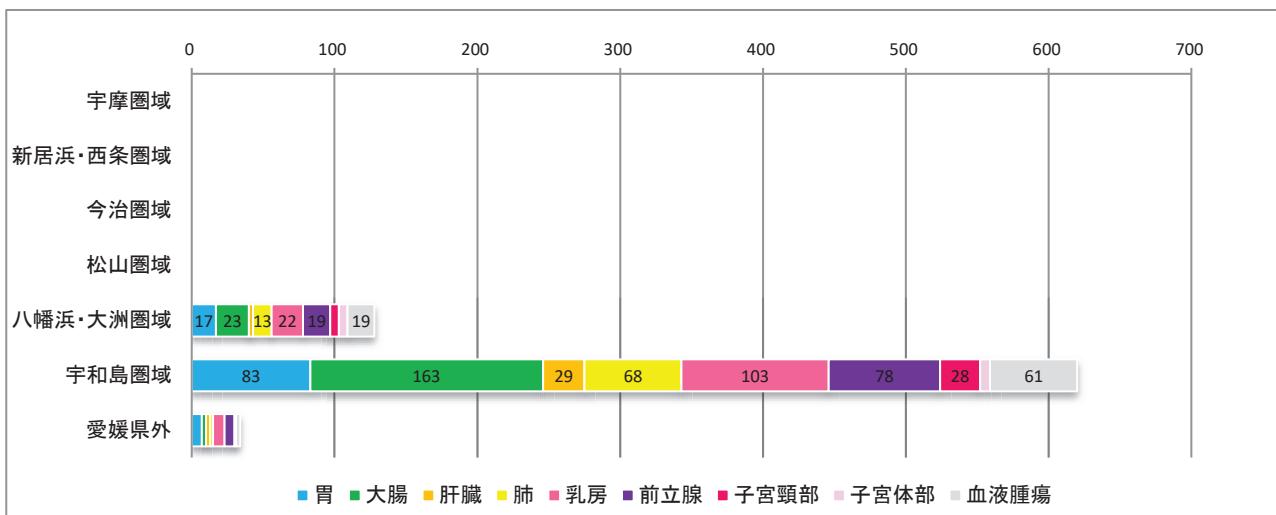
79.0%



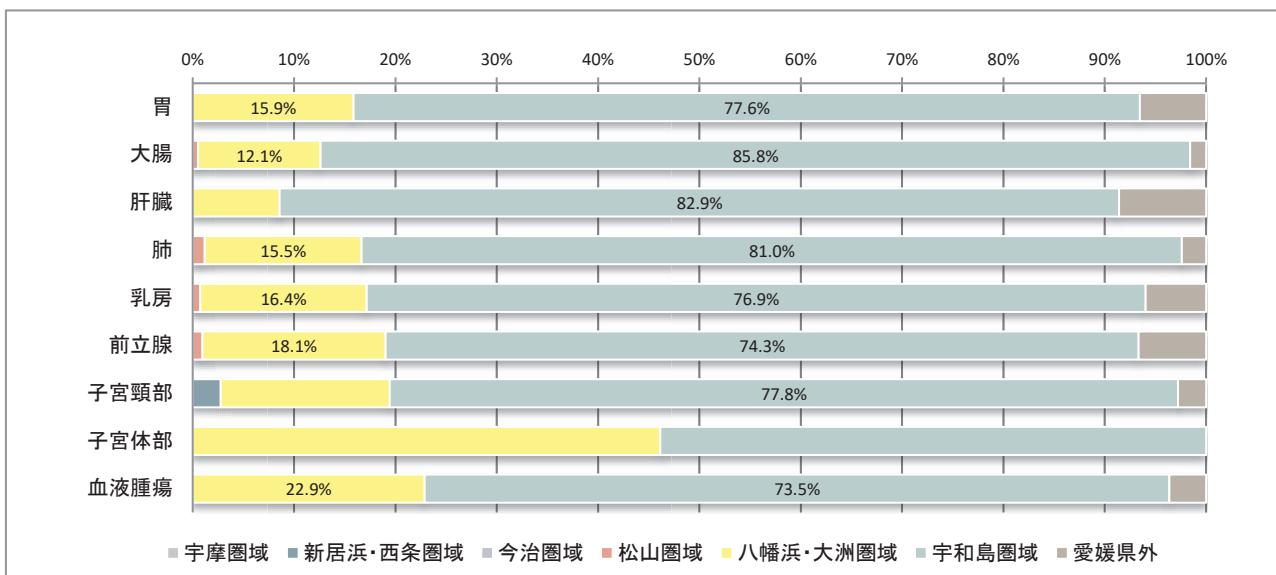
\*説明ポイント⑤ 四国西南地区の患者割合が高い。

## 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新居浜・西条圏域	0	0	0	0	0	0	(1~3)	0	0
今治圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山圏域	0	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	17	23	(1~3)	13	22	19	(4~6)	(4~6)	19
宇和島圏域	83	163	29	68	103	78	28	(7~9)	61
愛媛県外	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(7~9)	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	107	190	35	84	134	105	36	13	83
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	77.6%	85.8%	82.9%	81.0%	76.9%	74.3%	77.8%	53.8%	73.5%



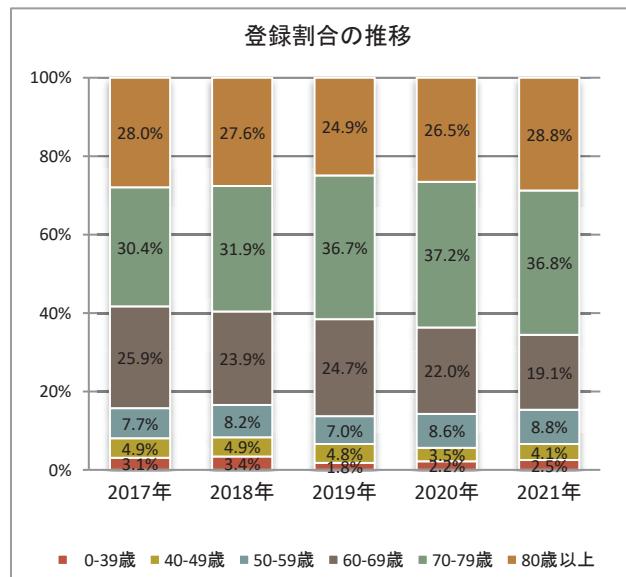
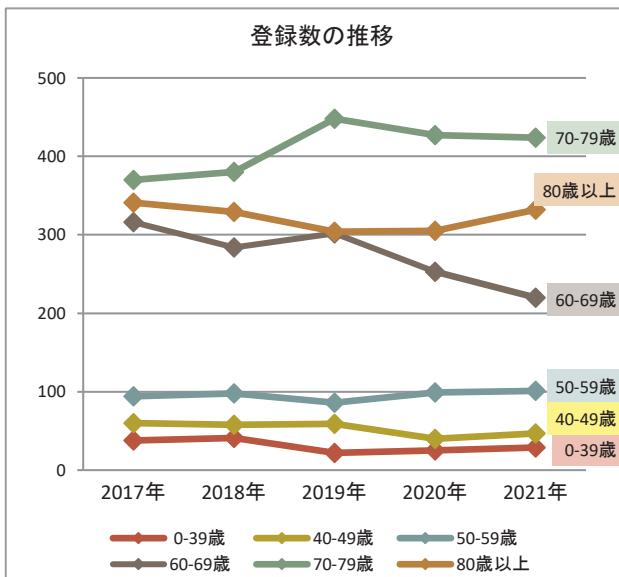
## 3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



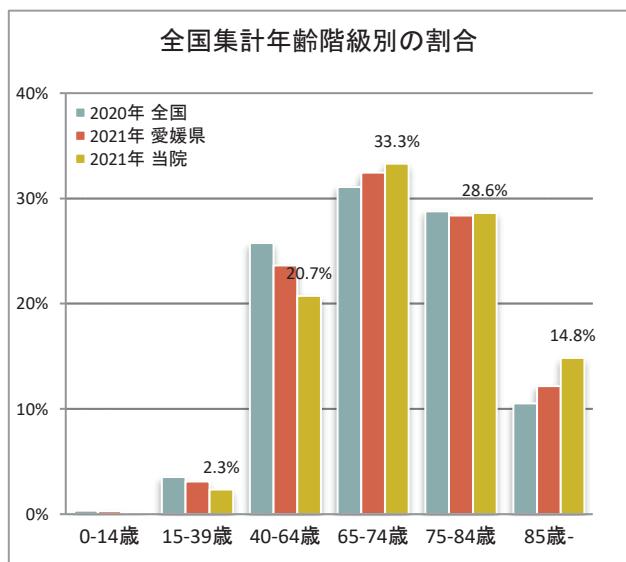
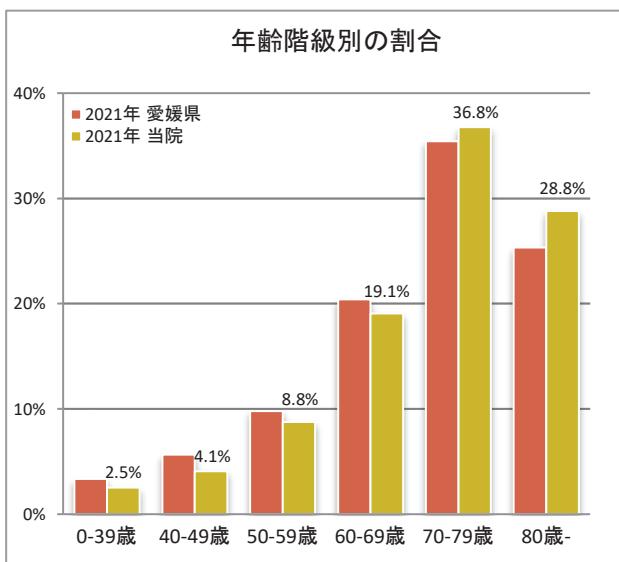
## 4. 年齢の割合

### 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
0-39歳	38	(3.1%)	41	(3.4%)	22	(1.8%)	25	(2.2%)	29	(2.5%)
40-49歳	60	(4.9%)	58	(4.9%)	59	(4.8%)	40	(3.5%)	47	(4.1%)
50-59歳	94	(7.7%)	98	(8.2%)	86	(7.0%)	99	(8.6%)	101	(8.8%)
60-69歳	316	(25.9%)	284	(23.9%)	302	(24.7%)	253	(22.0%)	220	(19.1%)
70-79歳	370	(30.4%)	380	(31.9%)	448	(36.7%)	427	(37.2%)	424	(36.8%)
80歳-	341	(28.0%)	329	(27.6%)	304	(24.9%)	305	(26.5%)	332	(28.8%)

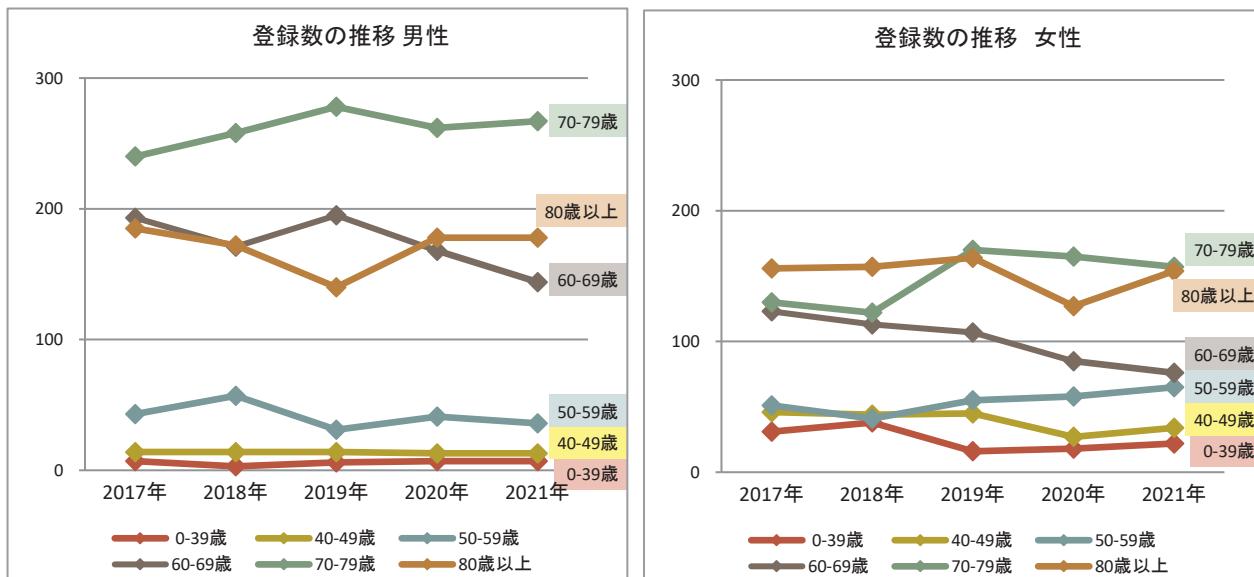


### 4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

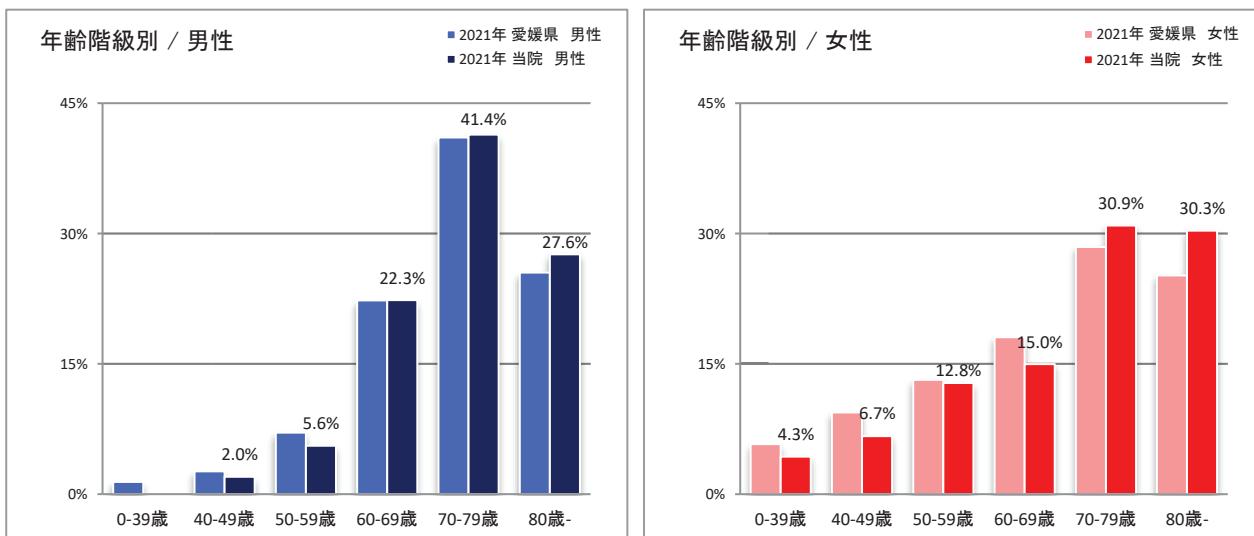


#### 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
40-49歳	14	(2.1%)	14	(2.1%)	14	(2.1%)	13	(1.9%)	13	(2.0%)
50-59歳	43	(6.3%)	57	(8.4%)	31	(4.7%)	41	(6.1%)	36	(5.6%)
60-69歳	193	(28.3%)	171	(25.3%)	195	(29.4%)	168	(25.1%)	144	(22.3%)
70-79歳	240	(35.2%)	258	(38.2%)	278	(41.9%)	262	(39.2%)	267	(41.4%)
80歳-	185	(27.1%)	172	(25.5%)	140	(21.1%)	178	(26.6%)	178	(27.6%)
女性	件数	(%)								
0-39歳	31	(5.8%)	38	(7.4%)	16	(2.9%)	18	(3.8%)	22	(4.3%)
40-49歳	46	(8.6%)	44	(8.5%)	45	(8.1%)	27	(5.6%)	34	(6.7%)
50-59歳	51	(9.5%)	41	(8.0%)	55	(9.9%)	58	(12.1%)	65	(12.8%)
60-69歳	123	(22.9%)	113	(21.9%)	107	(19.2%)	85	(17.7%)	76	(15.0%)
70-79歳	130	(24.2%)	122	(23.7%)	170	(30.5%)	165	(34.4%)	157	(30.9%)
80歳-	156	(29.1%)	157	(30.5%)	164	(29.4%)	127	(26.5%)	154	(30.3%)



#### 4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

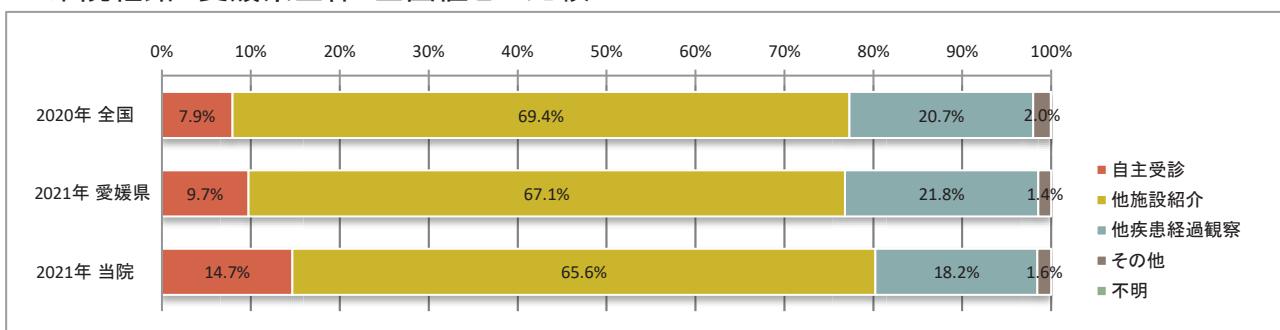


## 5. 来院経路

### 5-1. 来院経路

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	225	(18.4%)	142	(12.4%)	169	(14.7%)
他施設紹介	736	(60.3%)	745	(64.8%)	756	(65.6%)
他疾患経過観察	243	(19.9%)	243	(21.1%)	210	(18.2%)
その他	17	(1.4%)	19	(1.7%)	18	(1.6%)
不明	0	--	0	--	0	--

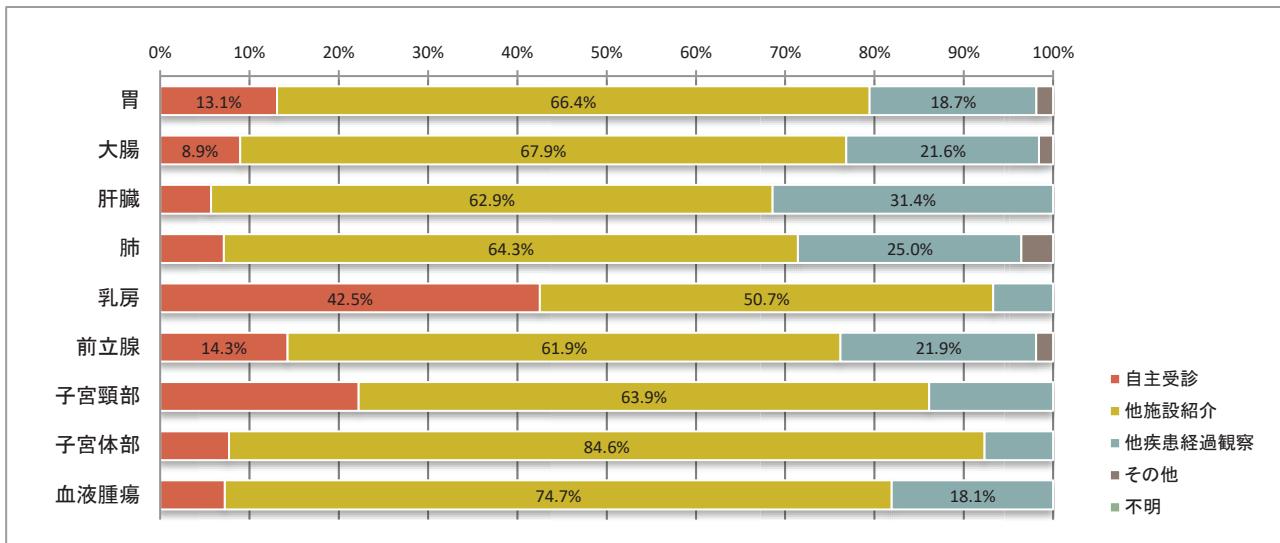
### 5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



### 5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	14 (13.1%)	17 (8.9%)	(1~3) --	(4~6) --	57 (42.5%)
他施設紹介	71 (66.4%)	129 (67.9%)	22 (62.9%)	54 (64.3%)	68 (50.7%)
他疾患経過観察	20 (18.7%)	41 (21.6%)	11 (31.4%)	21 (25.0%)	(7~9) --
その他	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(1~3) --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	15 (14.3%)	(7~9) --	(1~3) --	(4~6) --
他施設紹介	65 (61.9%)	23 (63.9%)	11 (84.6%)	62 (74.7%)
他疾患経過観察	23 (21.9%)	(4~6) --	(1~3) --	15 (18.1%)
その他	(1~3) --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



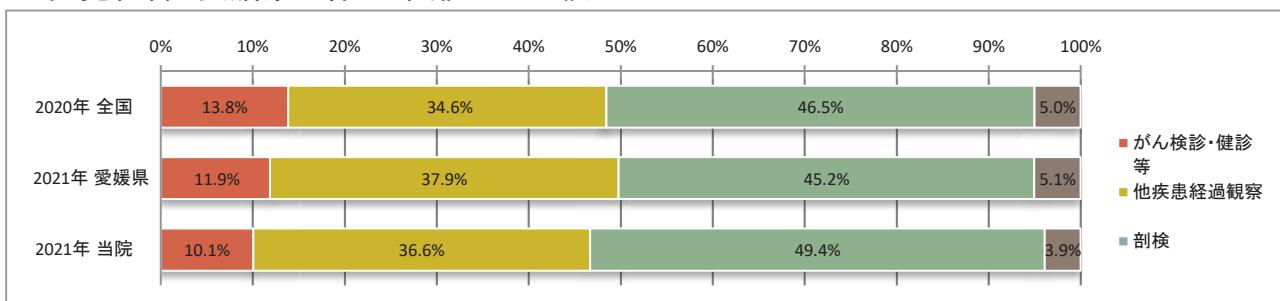
\*説明ポイント⑦ 乳房の『自主受診』の割合が高い。

## 6. 発見経緯

### 6-1. 発見経緯

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	127	(10.4%)	91	(7.9%)	116	(10.1%)
他疾患経過観察	443	(36.3%)	445	(38.7%)	422	(36.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	633	(51.8%)	587	(51.1%)	570	(49.4%)
不明	18	(1.5%)	26	(2.3%)	45	(3.9%)

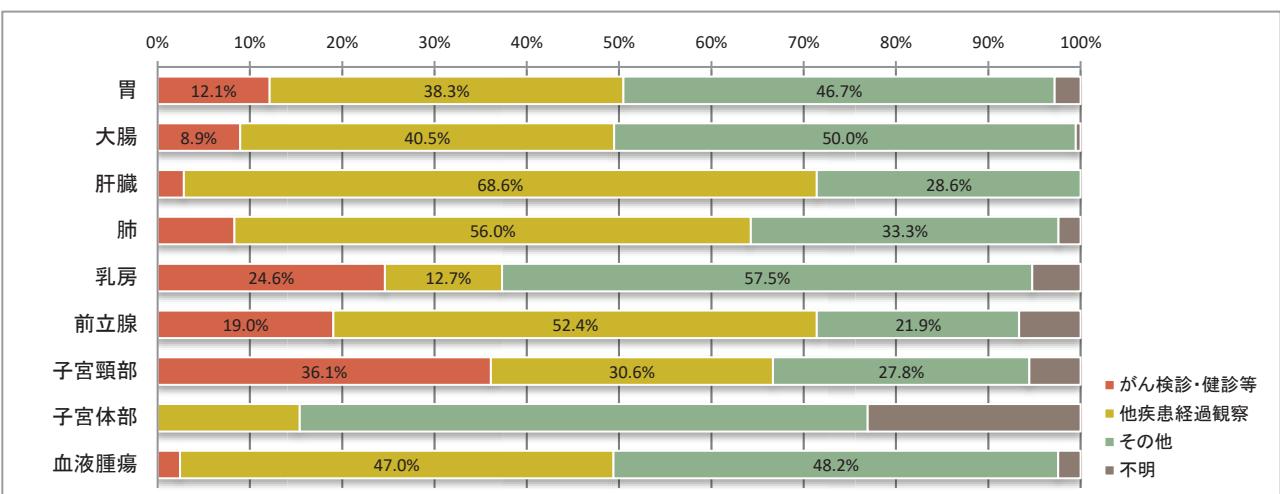
### 6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



### 6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)				
がん検診・健康診断・人間ドック	13 (12.1%)	17 (8.9%)	(1~3) --	(7~9) --	33 (24.6%)
他疾患経過観察	41 (38.3%)	77 (40.5%)	24 (68.6%)	47 (56.0%)	17 (12.7%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	50 (46.7%)	95 (50.0%)	10 (28.6%)	28 (33.3%)	77 (57.5%)
不明	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(1~3) --	(7~9) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	20 (19.0%)	13 (36.1%)	0 --	(1~3) --
他疾患経過観察	55 (52.4%)	11 (30.6%)	(1~3) --	39 (47.0%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	23 (21.9%)	10 (27.8%)	(7~9) --	40 (48.2%)
不明	(7~9) --	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --



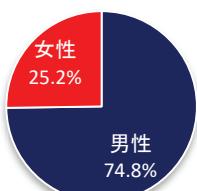
\*説明ポイント⑧ 肝臓の『他疾患経過観察』の割合が高い。

\*説明ポイント⑨ 乳房、子宮頸部の『がん検診・健康診断・人間ドック』の件数が増加した。

## 7-1. 部位別: 胃

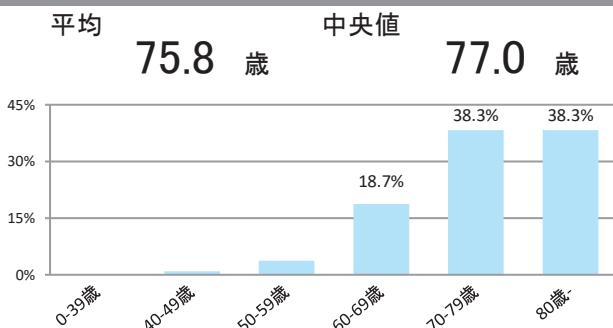
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	107
男性	80
女性	27



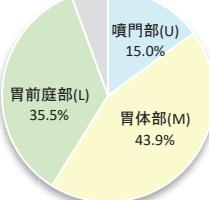
当院全登録数に占める胃がんの割合 9.3%

### 3. 年齢

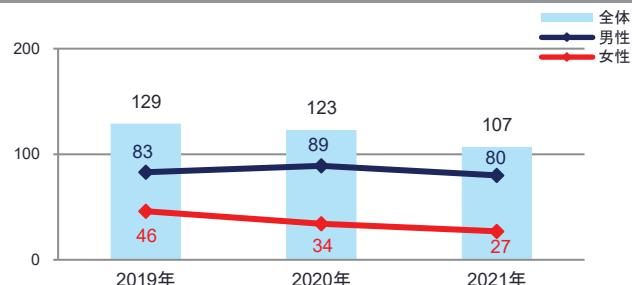


### 5. 詳細部位別登録数

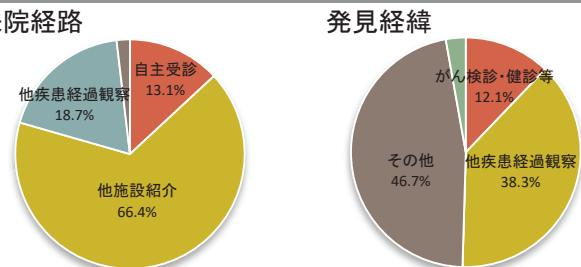
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	14	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	47	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	38	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	0			



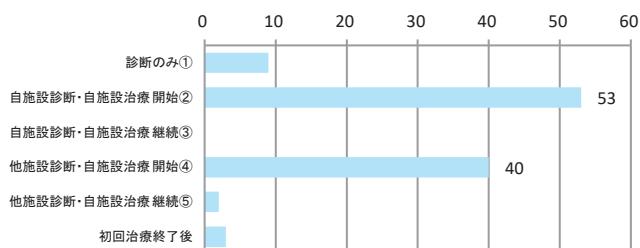
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



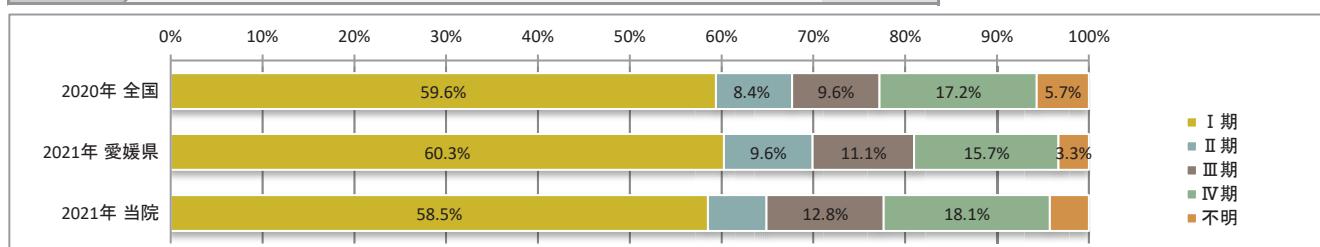
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	95	88.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	62	57.9%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	55	(4~6)	12	17	(4~6)	94	
割合	58.5%	--	12.8%	18.1%	--		



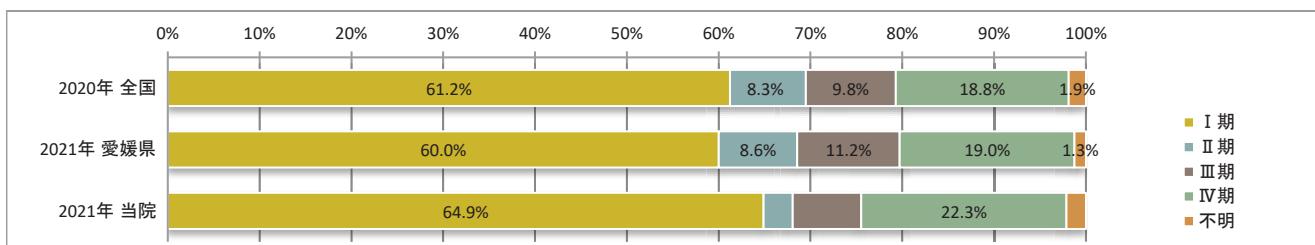
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	55	(1~3)	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)	
割合	77.5%	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0	71
割合	--	--	--	--	--	--	



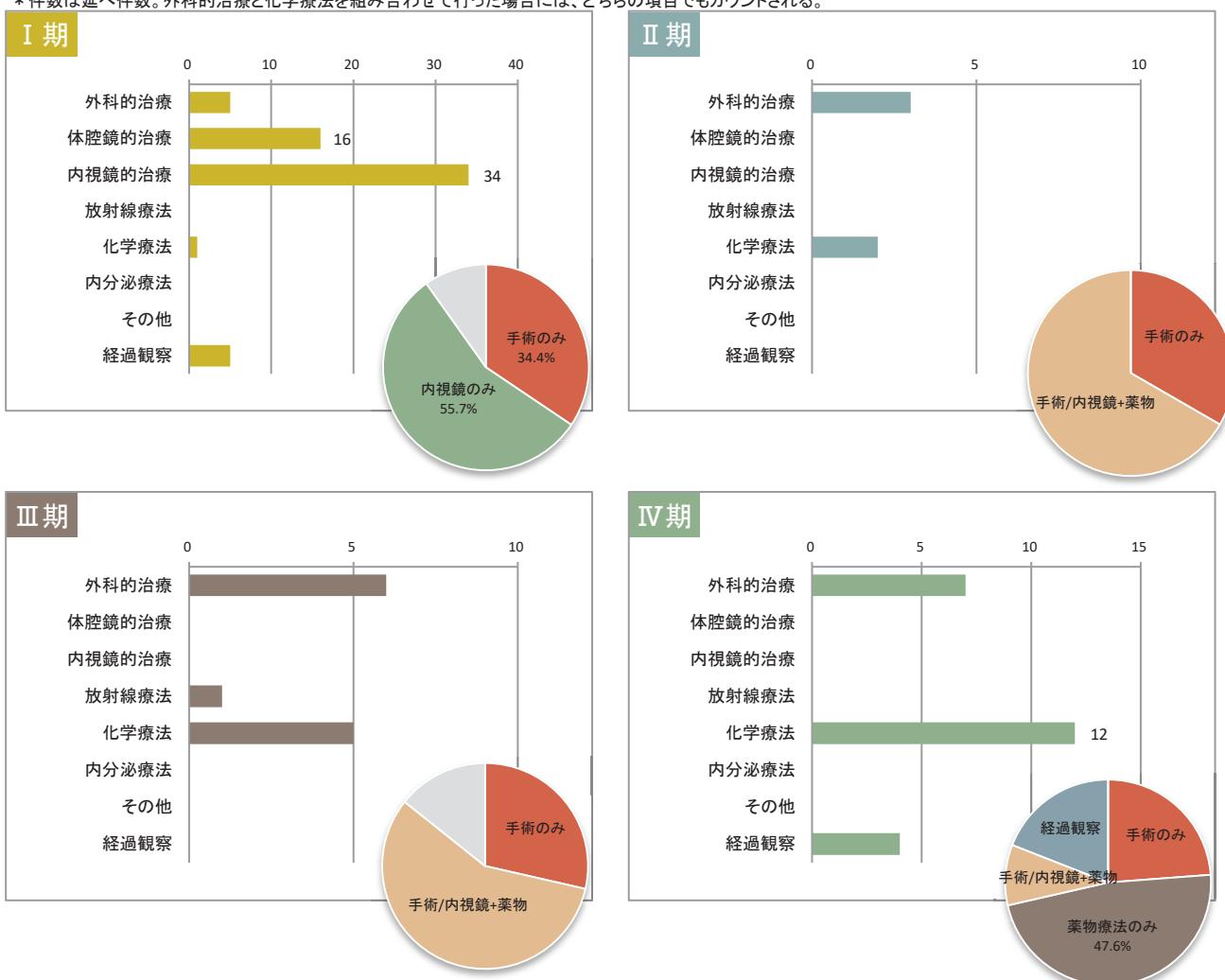
### 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期					II期		III期		IV期		不明		合計
		件数	(1~3)	(7~9)	21	(1~3)	94								
		61	--	--	21	(1~3)	94								
		64.9%	--	--	22.3%	--									



### 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

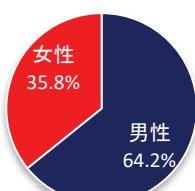
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-2. 部位別: 大腸

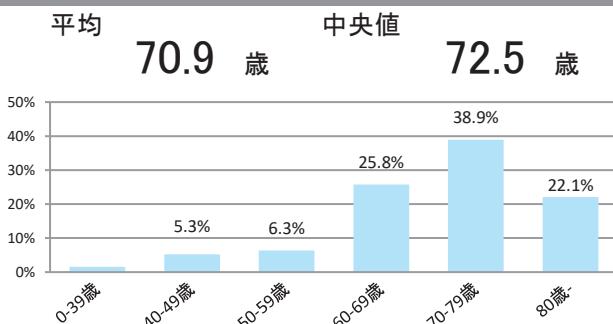
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	190
男性	122
女性	68



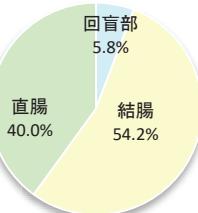
当院全登録数に占める大腸がんの割合 16.5%

### 3. 年齢



### 5. 詳細部位別登録数

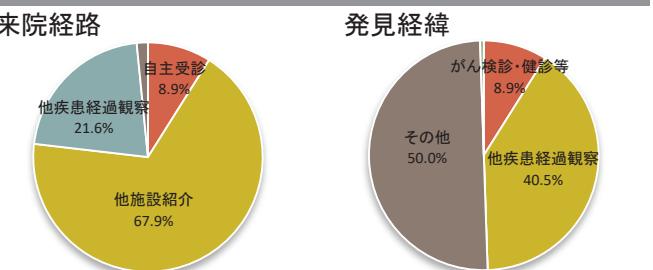
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	10	C19.9	直腸S状結腸	26
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	50
C18.2	上行結腸	28			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	17			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	11			
C18.7	S状結腸	47			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



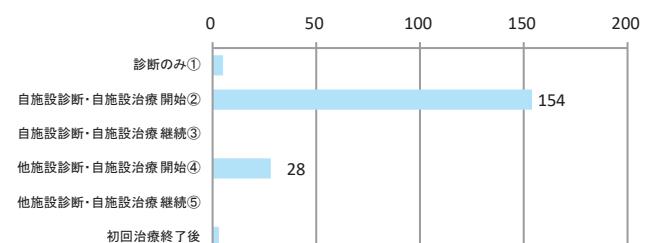
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



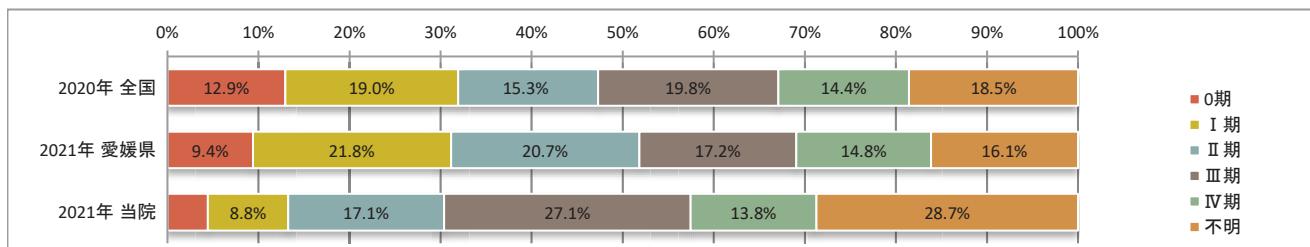
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	182	95.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	159	83.7%

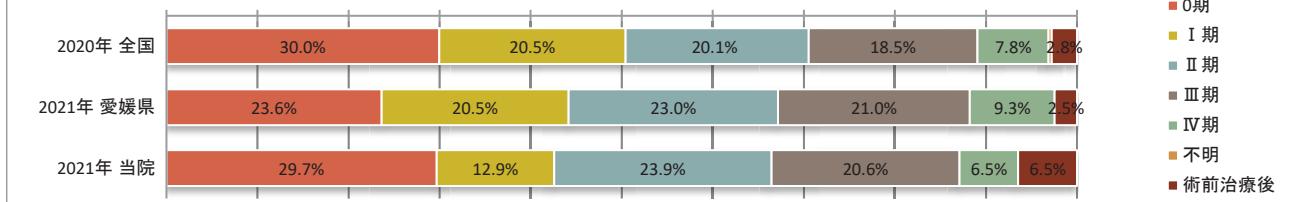
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	16	31	49	25	52	181
割合	--	8.8%	17.1%	27.1%	13.8%	28.7%	



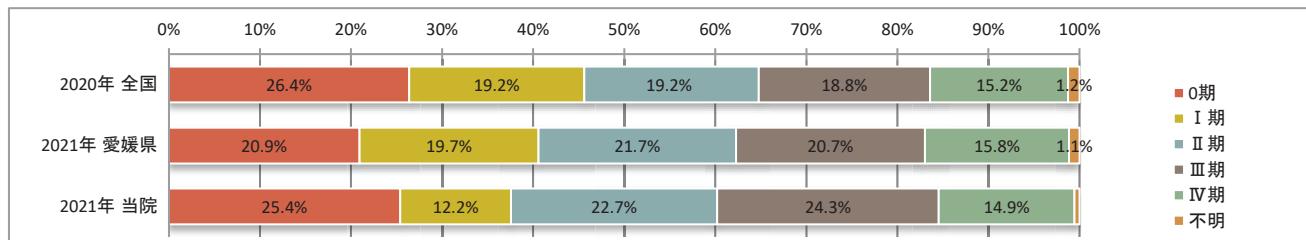
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	46	20	37	32	10	0	10
割合	29.7%	12.9%	23.9%	20.6%	6.5%	--	6.5%
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0	
割合	--	--	--	--	--	--	
							合計
件数	0	0	0	0	0	0	155
割合	--	--	--	--	--	--	



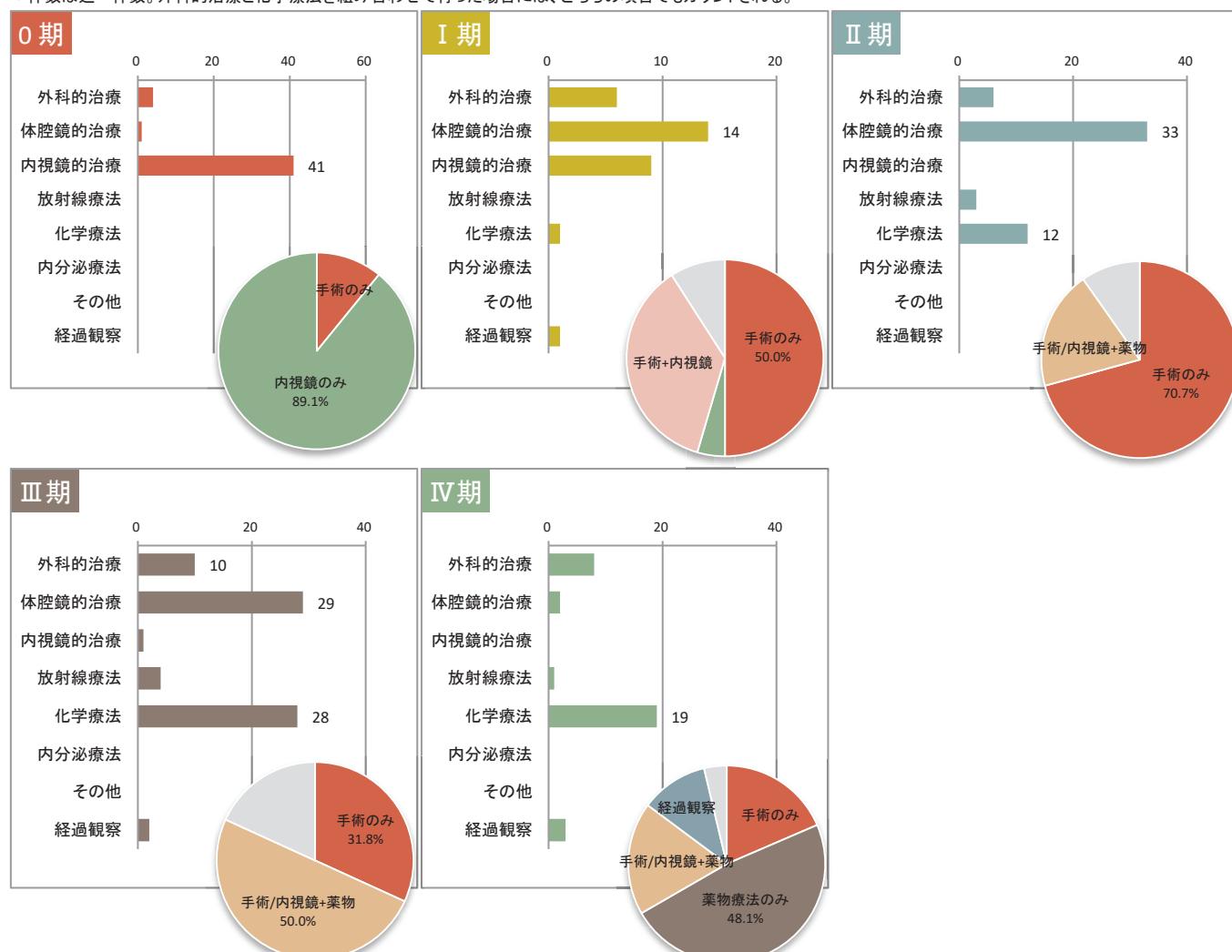
## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ&gt;

年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	46	22	41	44	27	(1~3)	181
割合	25.4%	12.2%	22.7%	24.3%	14.9%	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ&gt;

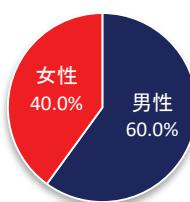
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-3. 部位別: 肝臓

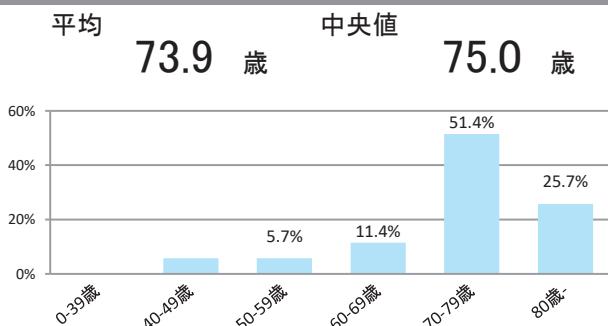
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	35
男性	21
女性	14



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 3.0%

### 3. 年齢



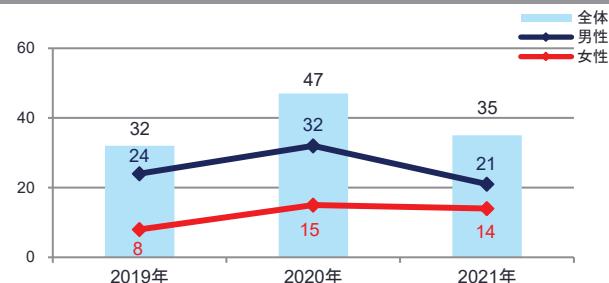
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	26
C221	肝内胆管	(7~9)

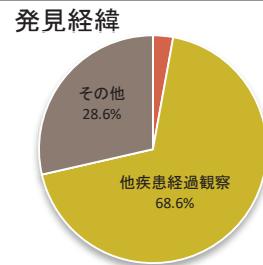
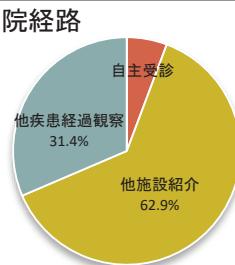
### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	26
C221	肝内胆管癌	(7~9)

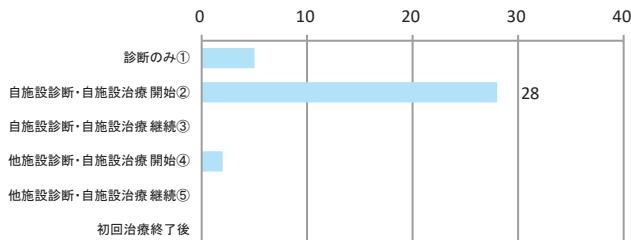
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



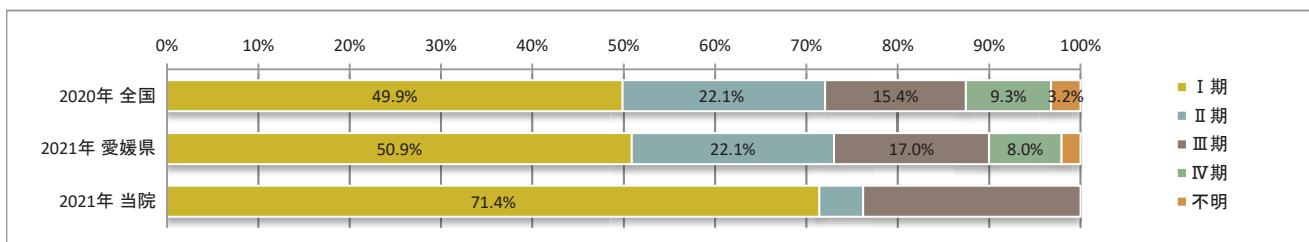
### 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	30	85.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	33	94.3%

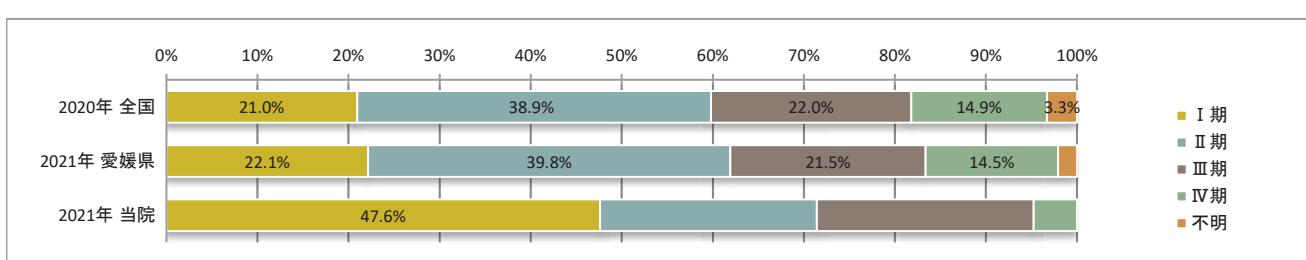
### 8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I 期				II 期				III 期				IV 期				不明		合計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
件数		15		(1~3)		(4~6)		0		0		0		--	--	--	--	21		



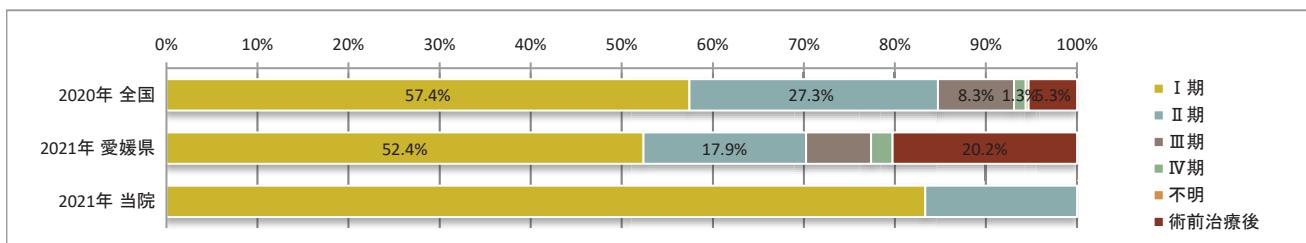
### 9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I 期	II 期				III 期				IV 期				不明		合計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
件数		10		(4~6)		(4~6)		(1~3)		0		0		--	--	21



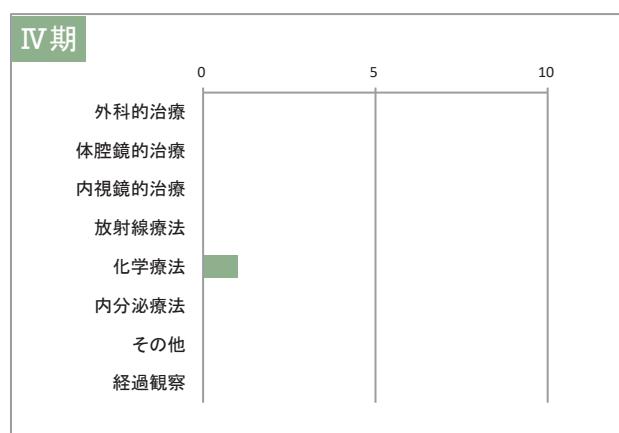
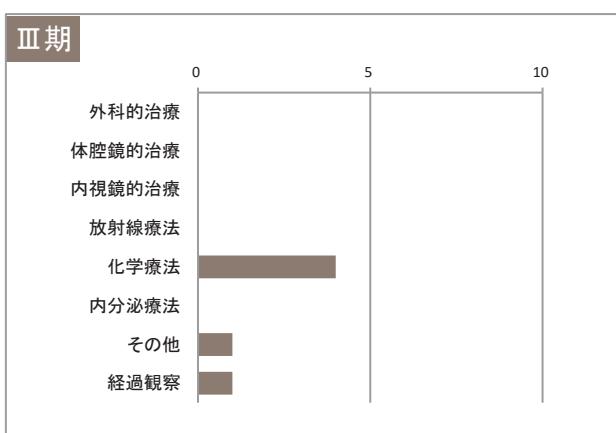
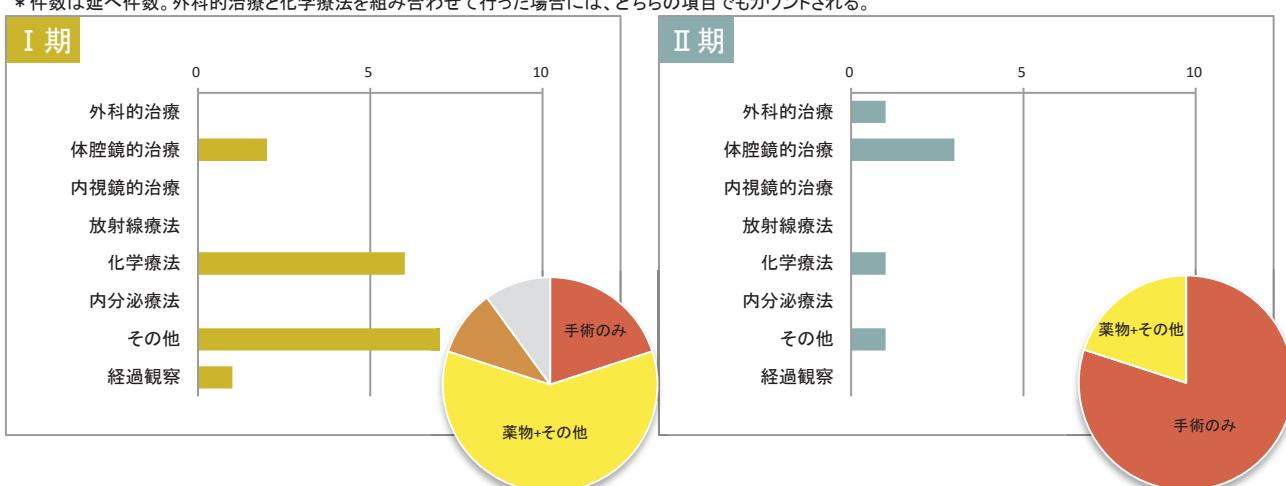
#### 10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	術前治療後					合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	
件数	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--
件数	(他) I期	(他) II期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明	
割合	--	--	--	--	--	(4~6)



#### 11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

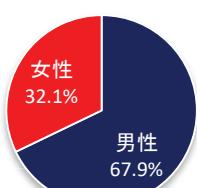
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-4. 部位別: 肺

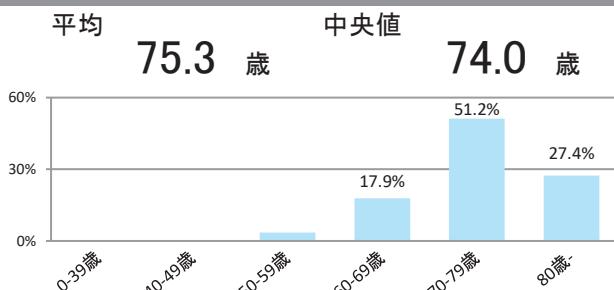
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	84
男性	57
女性	27



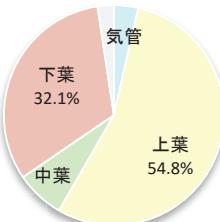
当院全登録数に占める肺がんの割合 7.3%

### 3. 年齢



### 5. 詳細部位別登録数

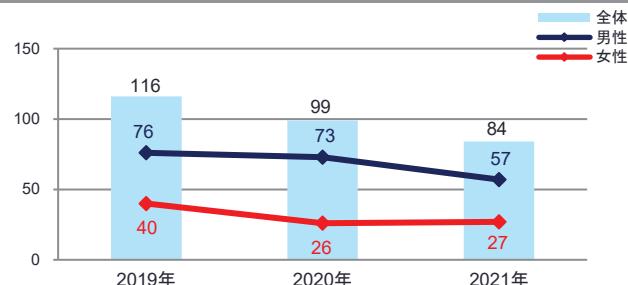
局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	46
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	27
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



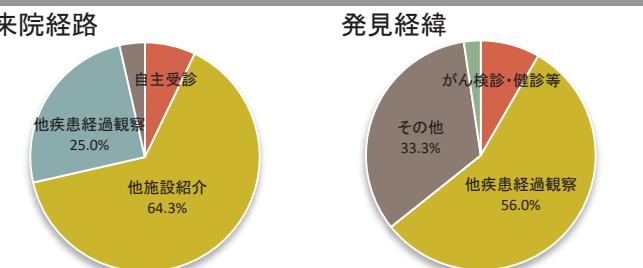
### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	77
小細胞癌	(7~9)

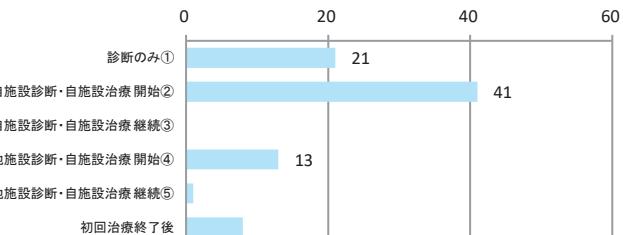
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



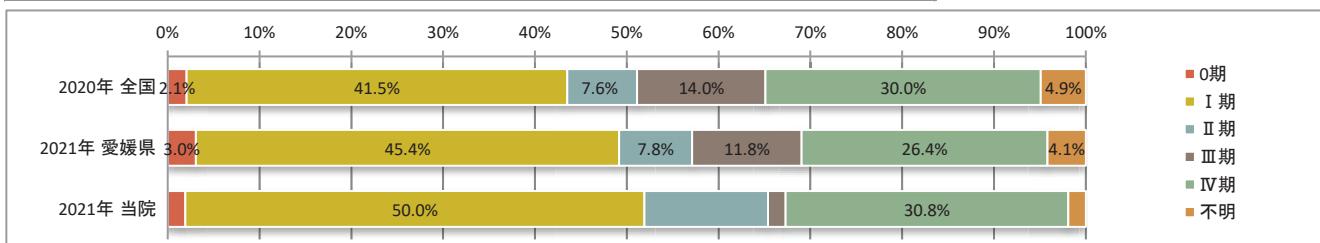
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	55	65.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	62	73.8%

### 8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	26	(7~9)	(1~3)	16	(1~3)	52
割合	--	50.0%	--	--	30.8%	--	



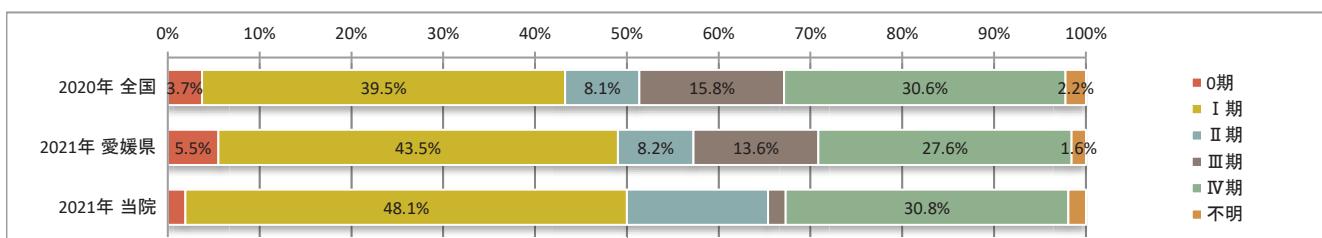
### 9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	19	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0
割合	--	73.1%	--	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0	26
割合	--	--	--	--	--	--	

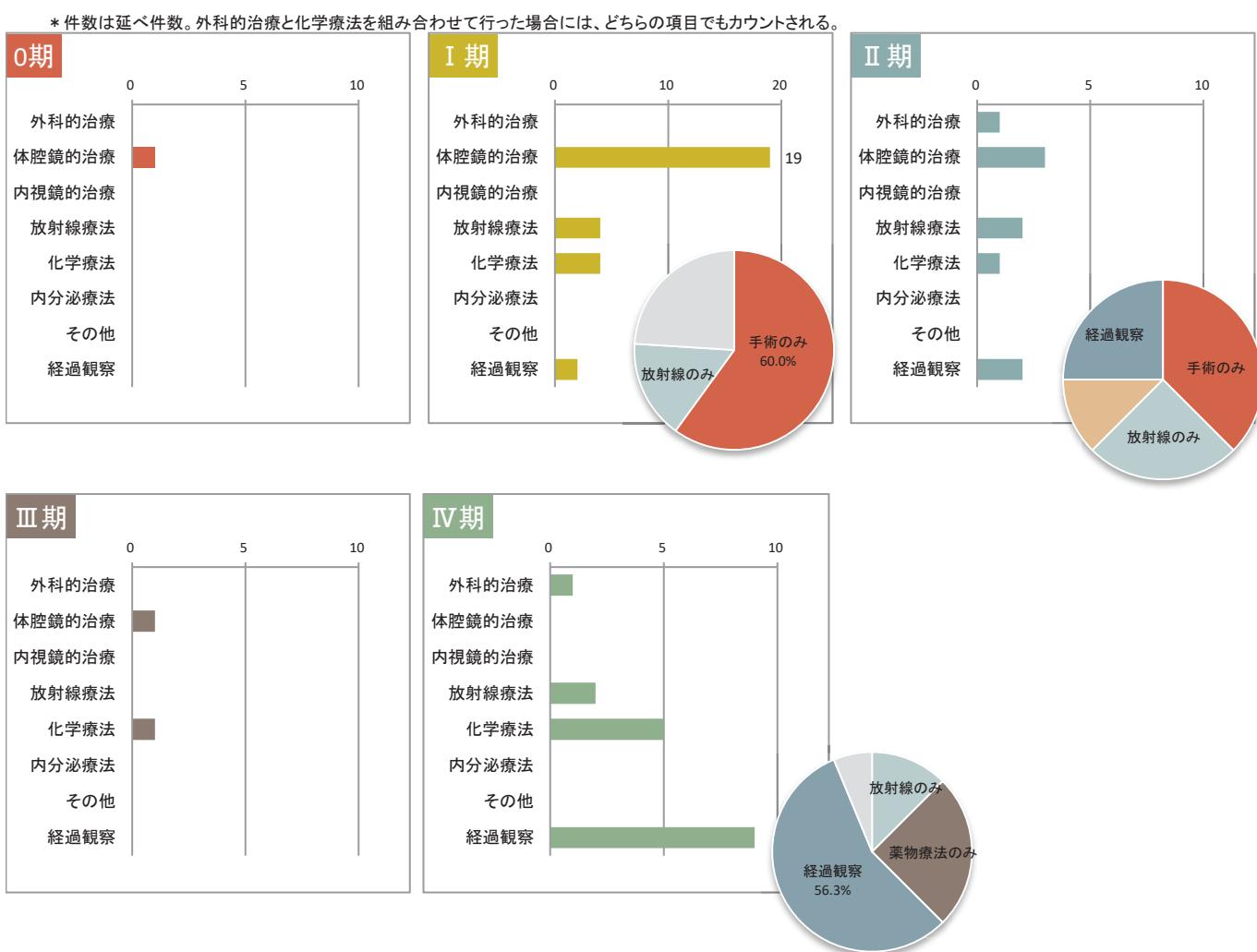


#### 10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	25	(7~9)	(1~3)	16	(1~3)	52
割合	--	48.1%	--	--	30.8%	--	



#### 11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>



## 7-5. 部位別:乳房

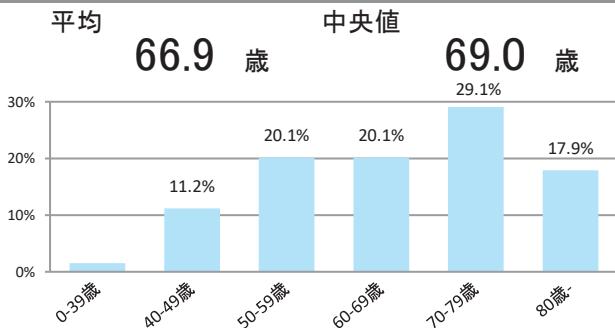
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	134
男性	(1~3)
女性	133



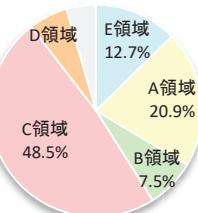
当院全登録数に占める乳がんの割合 11.6%

### 3. 年齢

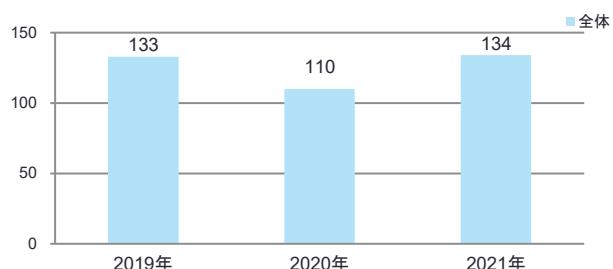


### 5. 詳細部位別登録数

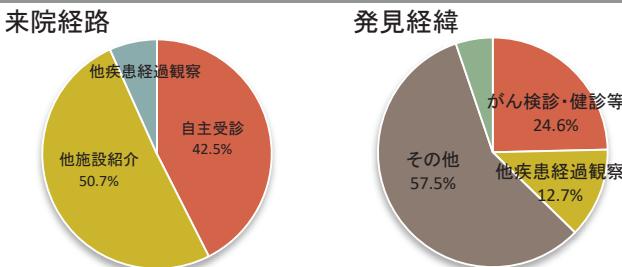
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	17
C502	A領域	28
C503	B領域	10
C504	C領域	65
C505	D領域 (7~9)	
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS (4~6)	



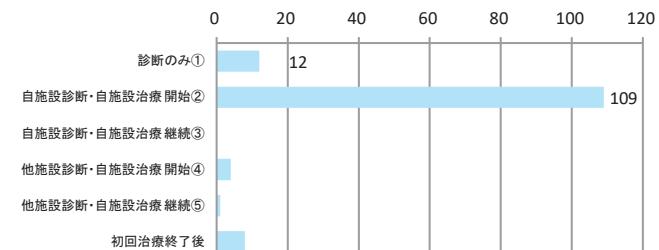
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



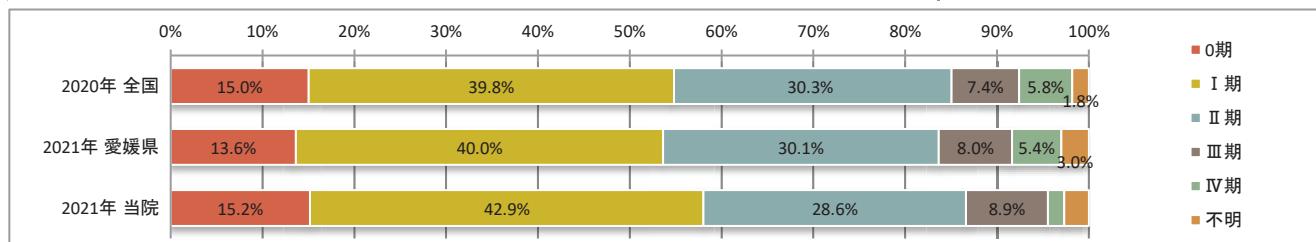
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	114	85.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	121	90.3%

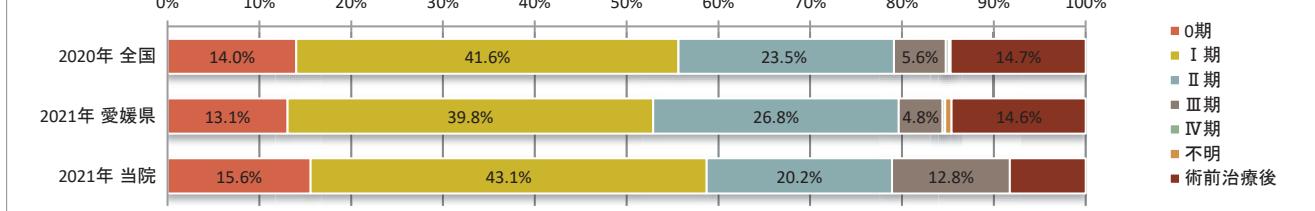
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	17	48	32	10	(1~3)	(1~3)	112
割合	15.2%	42.9%	28.6%	8.9%	--	--	



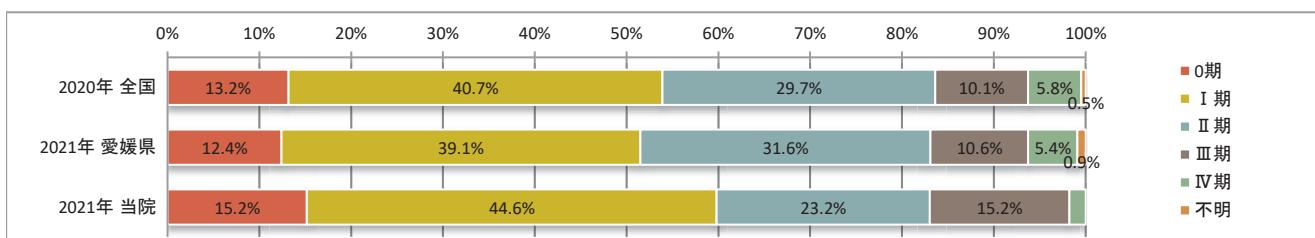
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	17	46	22	14	0	0	(7~9)
割合	15.6%	42.2%	20.2%	12.8%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	(1~3)	0	0	0	0	109
割合	--	--	--	--	--	--	



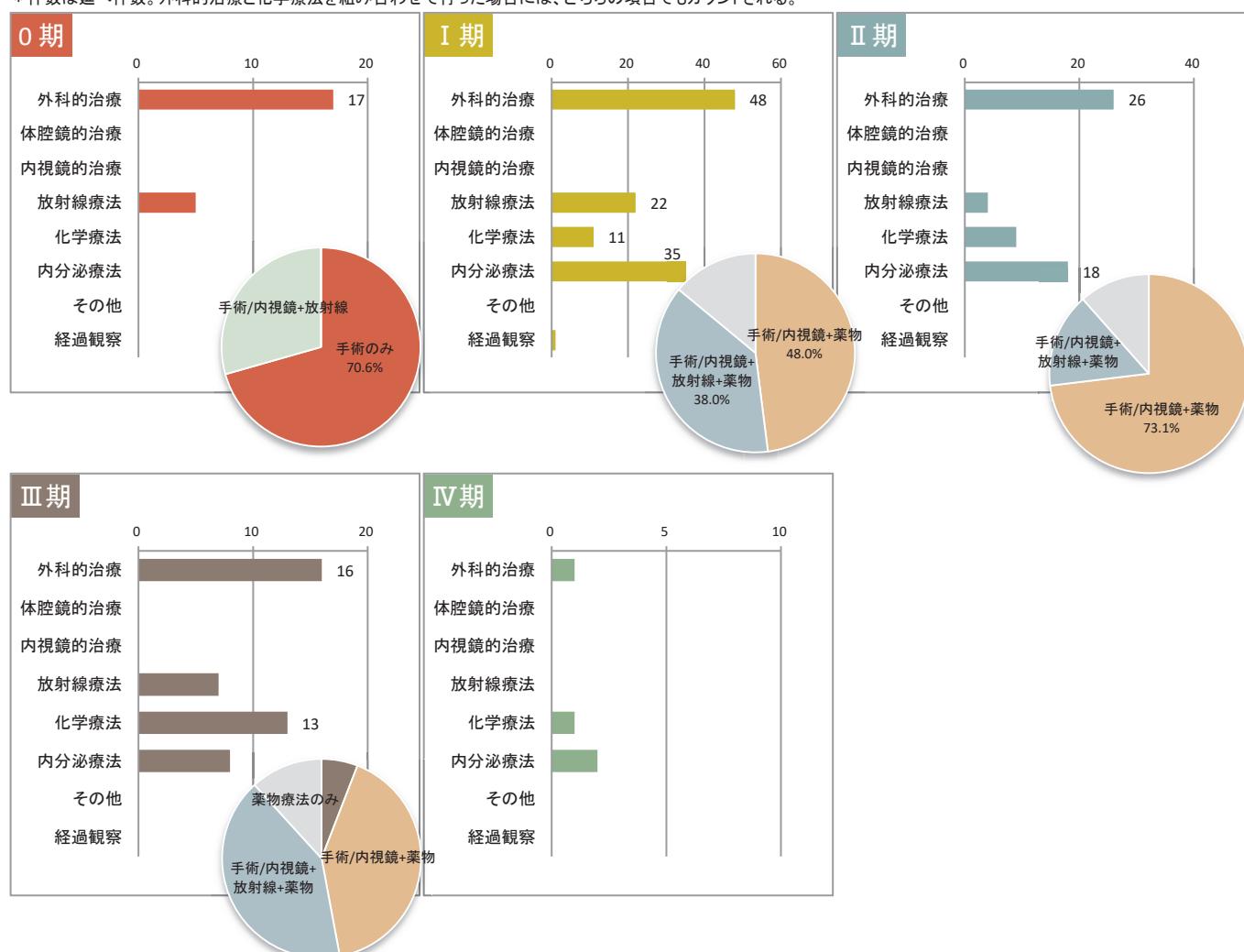
### 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計	
	件数	17	50	26	17	(1~3)	0	112
割合	15.2%	44.6%	23.2%	15.2%	--	--		



### 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



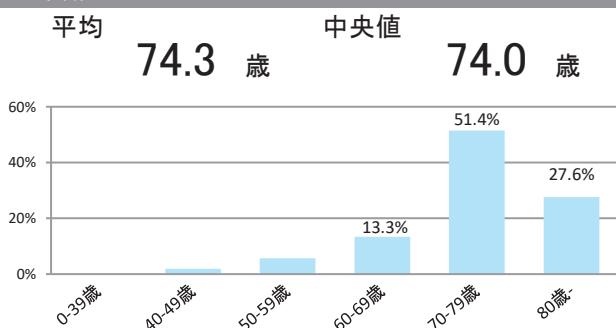
## 7-6. 部位別: 前立腺

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	105

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 9.1%

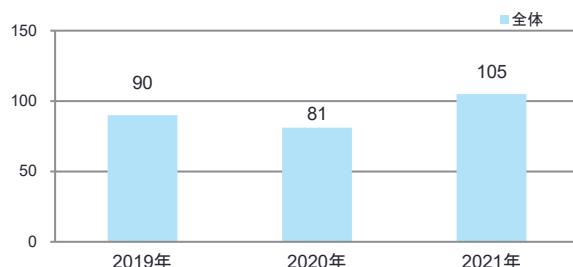
### 3. 年齢



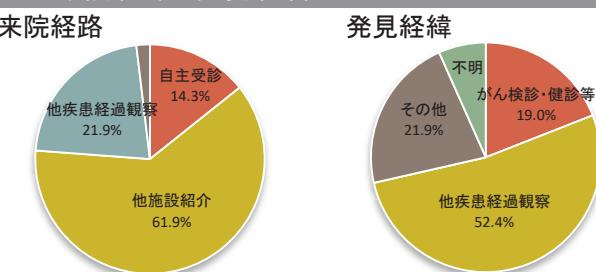
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	105

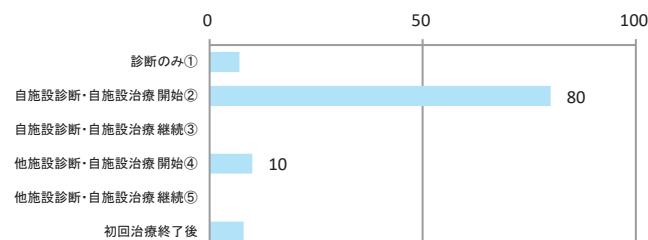
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



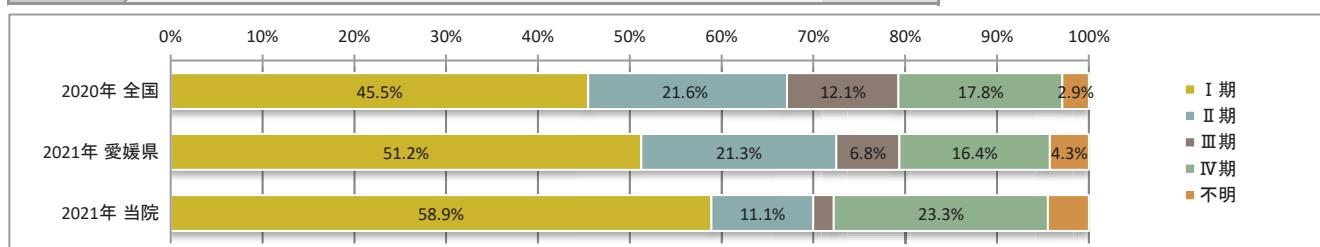
### 6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	90	85.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	87	82.9%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I 期		II 期		III期		IV期		不明		合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
	53	58.9%	10	11.1%	(1~3)	--	21	23.3%	(4~6)	--	90



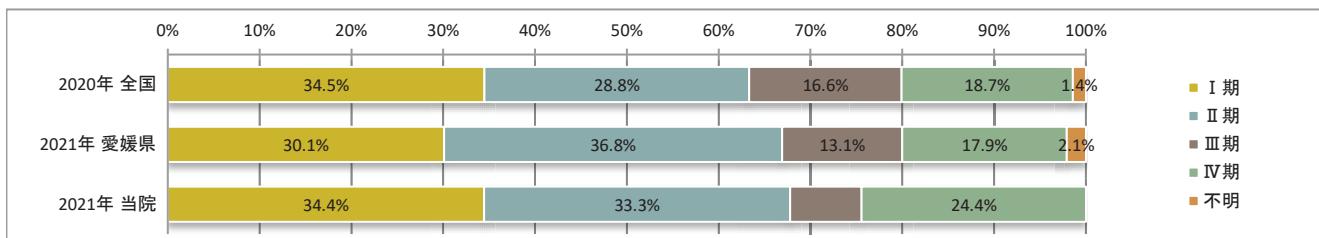
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I 期						II 期						III期						IV期						術前治療後
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
	11	23.4%	24	51.1%	(7~9)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	
	件数	割合	(他) I 期	(他) II 期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明	合計																	
	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	47		



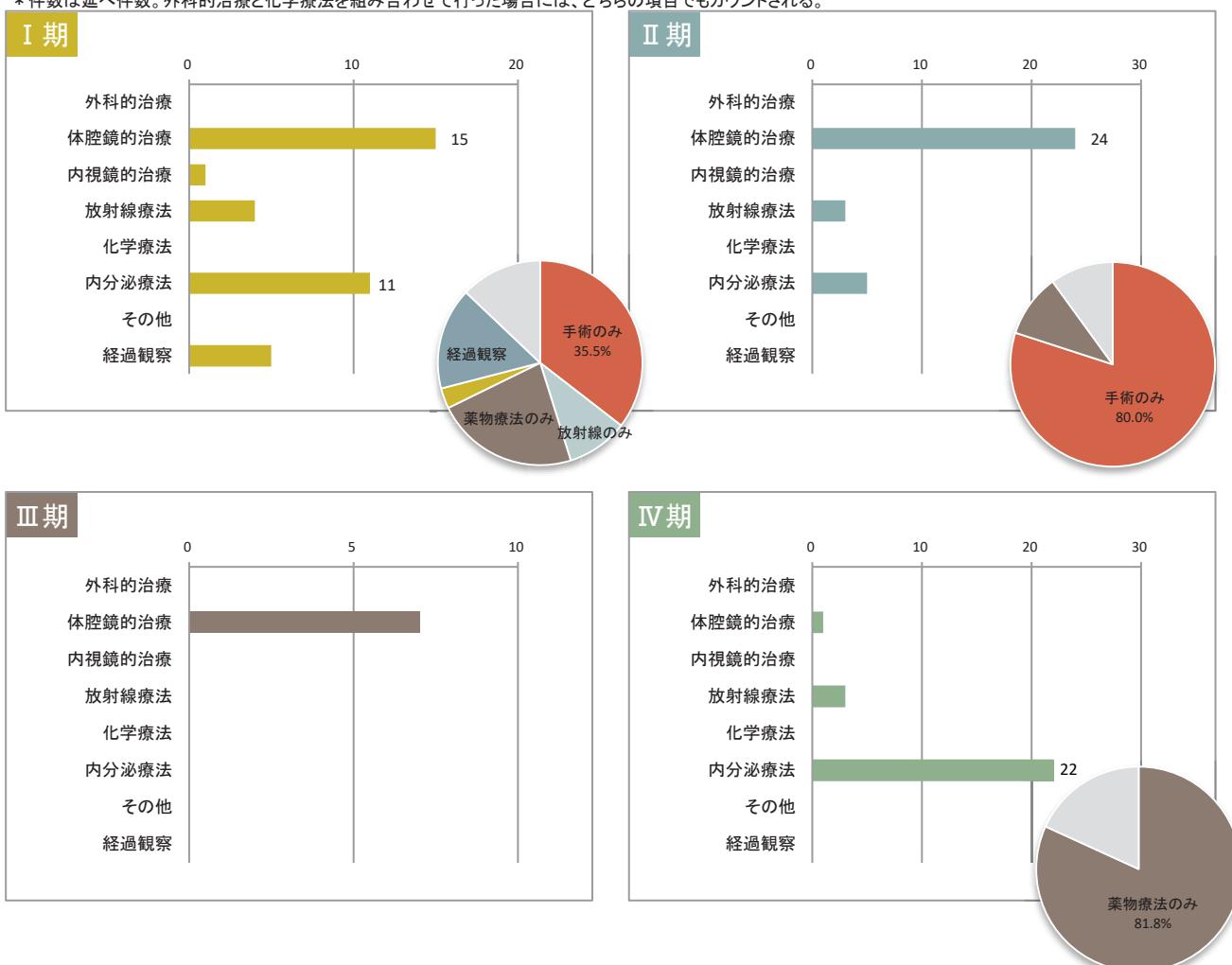
## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	31	30	(7~9)	22	0	90
割合	34.4%	33.3%	--	24.4%	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-7. 部位別:子宮頸部

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	36

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 3.1%

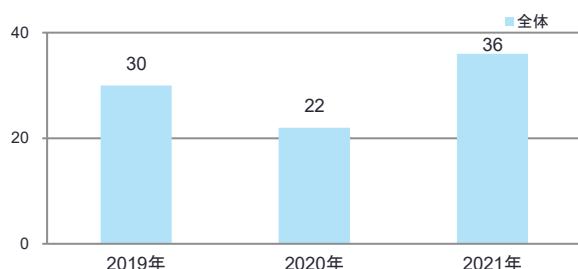
### 3. 年齢



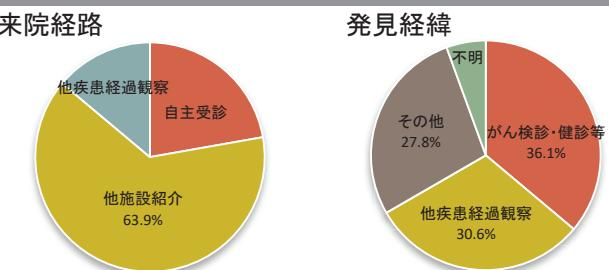
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	36

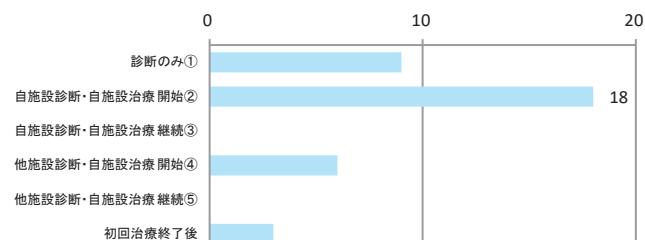
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



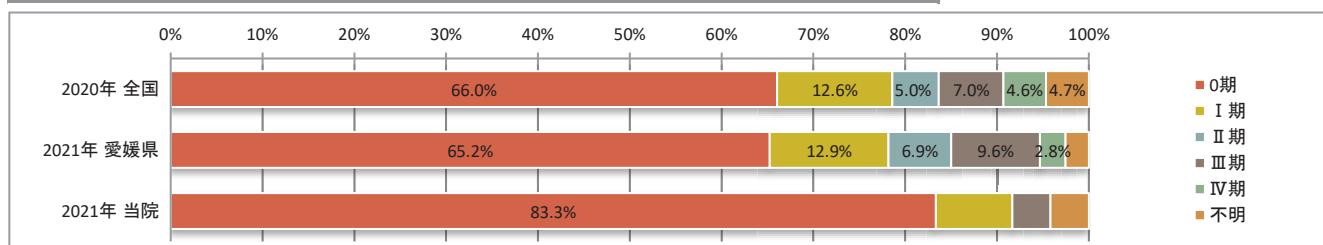
### 6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	24	66.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	27	75.0%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	20	(1~3)	0	(1~3)	0	(1~3)	24
割合	83.3%	--	--	--	--	--	



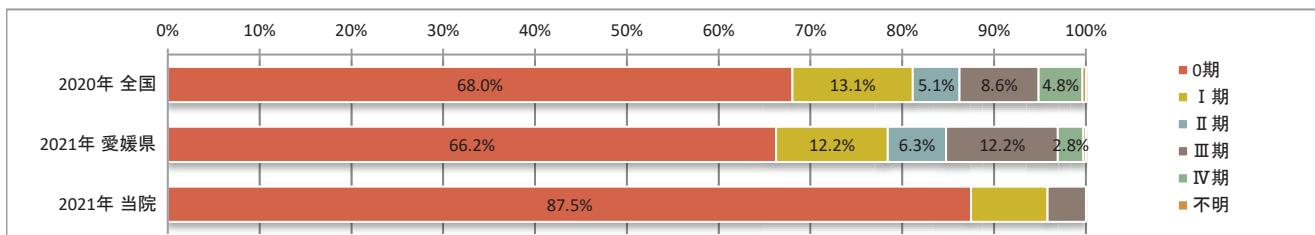
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	20	(1~3)	0	0	0	0	0	20
割合	90.9%	--	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		22
割合	--	--	--	--	--	--		



### 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	21	(1~3)	0	(1~3)	0	0	24
割合	87.5%	--	--	--	--	--	



### 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



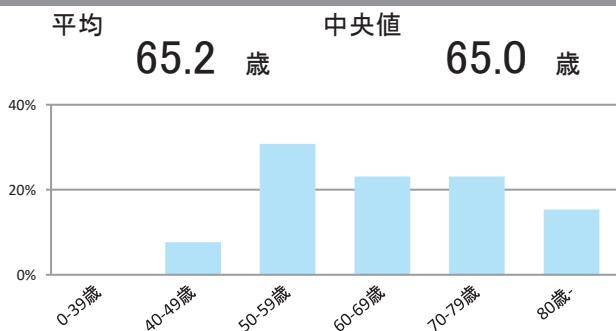
## 7-8. 部位別: 子宮体部

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	13

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 1.1%

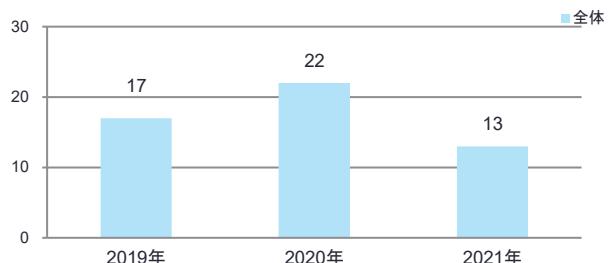
### 3. 年齢



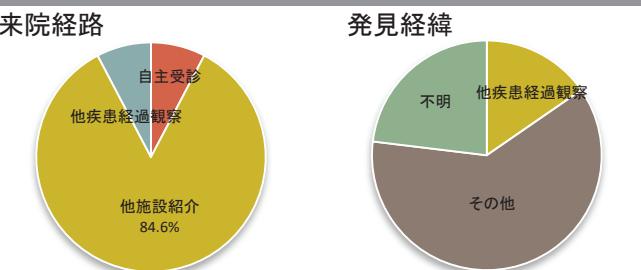
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	12
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	(1~3)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	0

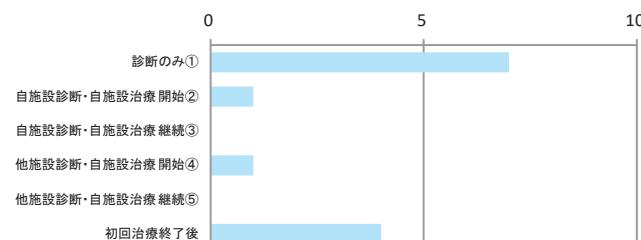
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



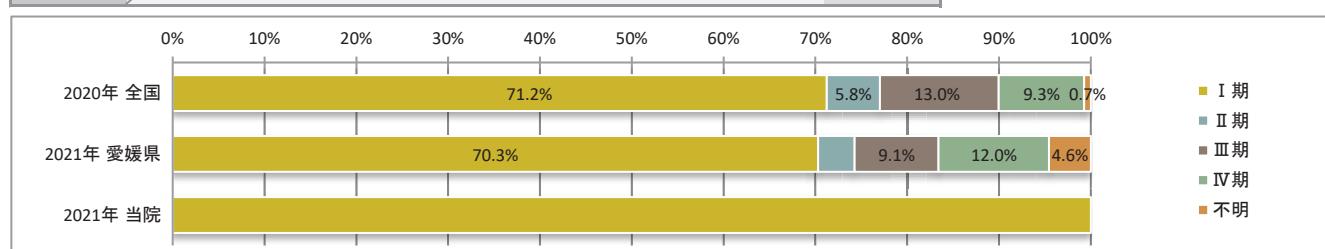
### 6. 症例区分



自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) (②+③+④+⑤)	登録数 (1~3)	割合 15.4%
自施設でがんが診断された症例 (①+②+③)	登録数 (7~9)	割合 61.5%

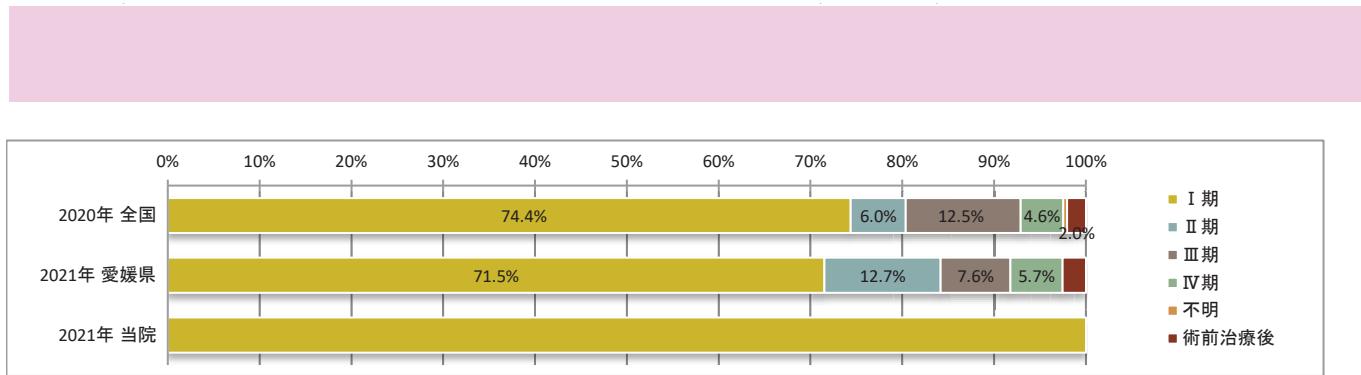
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年 件数 割合	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
	(1~3)	0	0	0	0	(1~3)
--	--	--	--	--	--	--



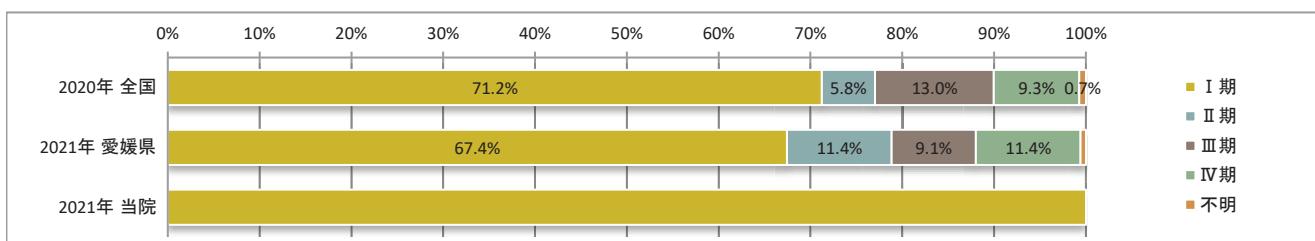
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年 件数 割合	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後	合計
	(1~3)	0	0	0	0	--	
--	--	--	--	--	--	--	--
件数 割合	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明		合計
--	0	0	0	0	0		(1~3)



## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ&gt;

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数 (1~3)	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ&gt;

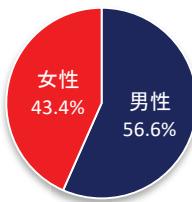
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-9. 部位別: 血液腫瘍

### 1. 登録数と男女割合

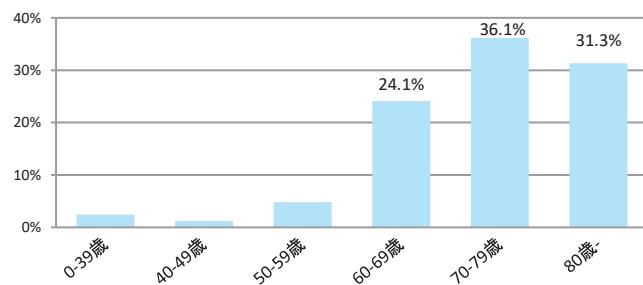
登録数	
全体	83
男性	47
女性	36



当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 7.2%

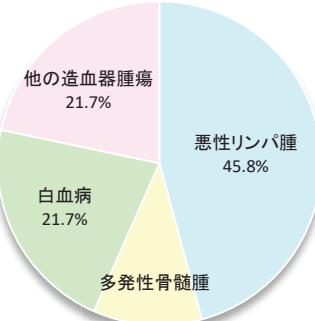
### 3. 年齢

平均 72.2 歳 中央値 73.0 歳



### 5. 分類別登録数

	2019年	2020年	2021年
悪性リンパ腫	50	43	38
多発性骨髓腫	16	(4~6)	(7~9)
白血病	23	21	18
他の造血器腫瘍	20	20	18

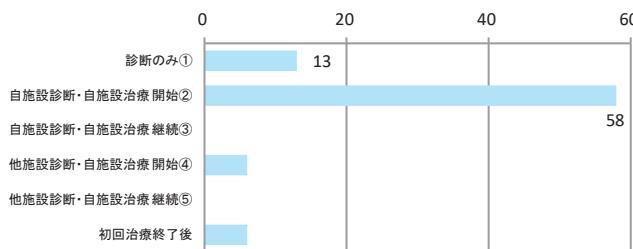


2021年分類別登録の割合

### 6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2019年	2020年	2021年
骨 髓 系 腫 瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	15	(7~9)	17
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	(7~9)	13	(4~6)
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(7~9)	11	(4~6)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	(1~3)
	その他骨髓系腫瘍	0	0	0
リ ン パ 系 腫 瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	成熟B細胞腫瘍	47	39	35
	形質細胞腫瘍	15	(4~6)	(7~9)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	11	10	(4~6)
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	0	(4~6)
その他リンパ系腫瘍		0	(1~3)	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	0	0
その他(上記で分類できないもの)		0	0	0

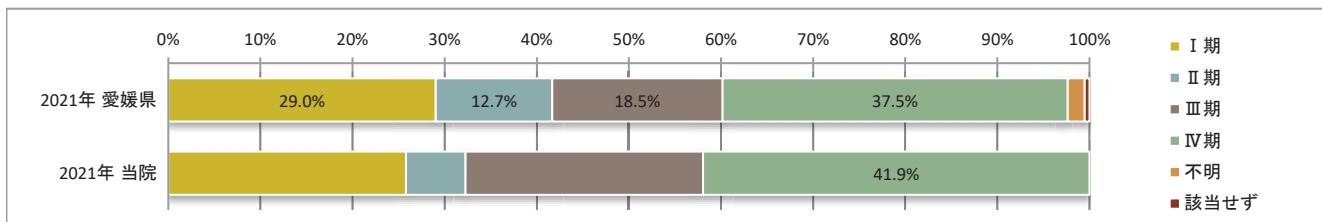
## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	64	77.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	71	85.5%

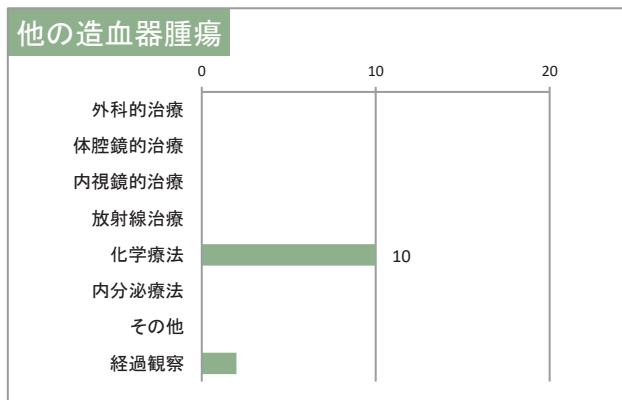
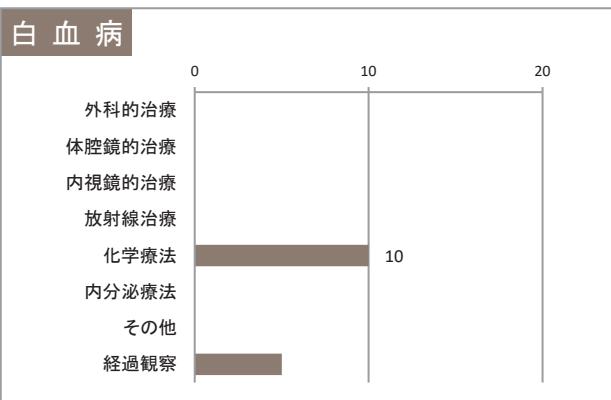
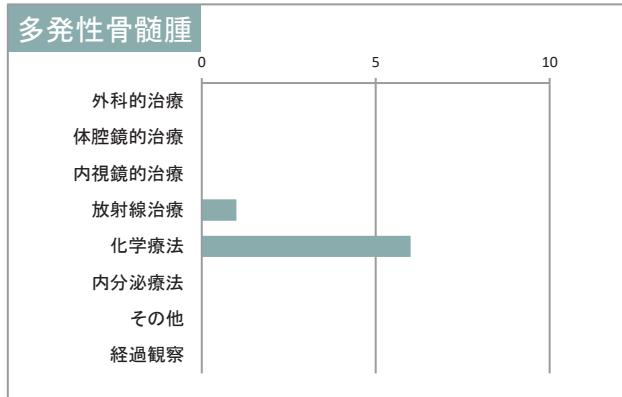
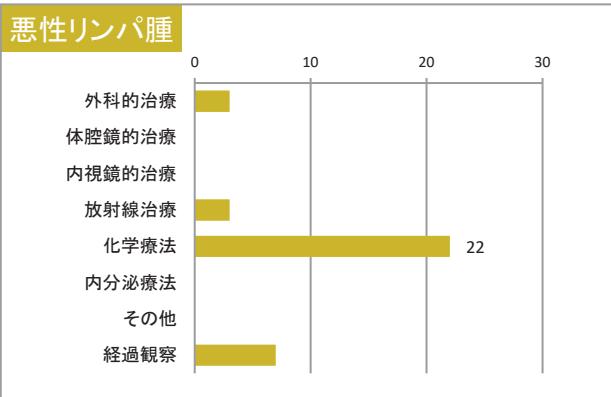
## 8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計	
	件数	(7～9)	(1～3)	(7～9)	13	0	0	31
割合	--	--	--	41.9%	--	--		



## 9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 説明ポイントの解説

### 説明ポイント①

#### 2021 年診断症例の登録数は前年と比べ大きな変化はない。

2017 年から約 1,200 件で推移している。2021 年診断症例は昨年と比較し部位により増減があるが全体では 4 件の増加であった。

### 説明ポイント②

#### 部位別登録数では、乳房、前立腺が増加し胃、大腸が減少した。

昨年と比較し、乳房は 110 件から 134 件と 24 件 (+21.87%) 増加、前立腺は 81 件から 105 件と 24 件 (+29.6%) 増加した。子宮頸部も 22 件から 36 件と 14 件 (+63.7%) 増加している。

膀胱については 2019 年診断症例より増加傾向にある。

一方、胃は 123 件から 107 件と 16 件減少、大腸は 217 件から 190 件と 27 件減少した。

### 説明ポイント③

#### 全国、愛媛県と比較し『自施設診断・自施設治療』の割合が高い。

当院は、『自施設診断・自施設治療』の割合が 68.2% を占める。全国 60.3%、愛媛県 58.4% と比較し割合が高い。当院は、南予で唯一のがん診療連携拠点病院であり、診断から治療までの役割を担っていると考えられる。また南予救命救急センターを併設

した急性期病院としての機能も併せ持つことから、合併症がある症例も対応し、幅広いがん治療を行っていることが影響していると考えられる。

### 説明ポイント④

#### 『自施設責任症例』の割合が高い。

自施設責任症例の割合が愛媛県の 81.1% と比較し、当院は 83.3% と高い。主要部位では大腸が 95.8% となっており、胃 88.8%、肝臓 85.7%、乳房 85.1%、前立腺 85.7% と 85% を超えている。しかし肺、子宮頸部、子宮体部については診断のみ、初回治療終了後の割合が高く当院の特徴が分かる。

### 説明ポイント⑤

#### 四国西南地区の患者割合が高い。

担当医療圏の宇和島圏域の患者割合が 79.0% となっており、隣接する八幡浜・大洲医療圏は 16.3%、高知県は 3.7% となっている。これらの割合を合わせると 99.0% となる。このことから四国西南地区の患者を多く診療していることが分かる。

### 説明ポイント⑥

#### 65 歳以上の登録割合が高い。

65 歳以上の登録割合が愛媛県 73.0%、全国 70.4% に比べて当院は 76.8% と割合が高い。特に 85 歳以上の登録割合は全国と比べ約 4% 高く、高齢化が進んでいることが分かる。今後も登録割合が高くなることが予想される。

**説明ポイント⑦****乳房の『自主受診』の割合が高い。**

乳房の『自主受診』の登録割合が 42.5% と愛媛県の 20.2% と比較し高い。自覚症状により受診やがん検診、健康診断の二次検診などにより患者自ら当院を選択し受診していることが分かる。全体でも 14.7% となっており、全国 7.9%、愛媛県 9.7% と比較し高い割合となっている。

**説明ポイント⑧****肝臓の『他疾患経過観察』の割合が高い。**

肝臓の発見経緯が『他疾患経過観察』の割合が他部位と比べ高い割合となっている。慢性肝疾患の経過観察中に発見される割合が多いためと思われる。

乳房は『その他』の割合が高く、自覚症状による受診が多いのがわかる。

**説明ポイント⑨****乳房、子宮頸部の『がん検診・健康診断・人間ドック』の件数が増加した。**

乳房、子宮頸部について『がん検診・健康診断・人間ドック』の登録件数が増加した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により検診受診を控えていた昨年に比べ、がん検診等を受診する患者が増加したためと考えられる。